京城日報

六月二十日夕刊 (朝刊併せて八頁)

發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社

◇聯合國回答 獨對應條件に對する 今回正式に發表

獨逸の對應條件に對する聯合國最終の回答は今回公式に發表されたるが右回答に添へたる書翰に於て獨逸の言說を痛烈に駁擊し獨逸いふ所謂暴力の平和は獨逸の自業自得にて基礎條件を變更する能はざるを述べ更に回答本文に於て戰爭責任問題、聯盟加入認容、領土割讓と軍備、歐洲政治條款、東方國境問題、ヘリゴランド要塞、植民地處分、陸軍條件緩和、海軍に就ての要求不受理、賠償提案許可、通商便宜附與、ラインランド戰前負債分割、被互惠的條件、水路鐵道變更等に就き詳細規定しあり(巴里電報)

◇部分的審議了 牧野男再び五大國會議に列席

牧野男は再び五大國會議の一員として其席に著きたるが這は講和條約の部分的審議の終結を意味するものにして此事は講和條約が決定的に認めらるゝに就し聯合國に取つては特に必要事なり消息通の信ずる處に依れば獨逸は七月一日以前に調印すべし(巴里電報)

□派遣軍へ勅語を賜ふ

十八日午後二時陸軍參謀總長に對し左の勅語を賜はりたり(東京特電)

勅語

曩ニ露領及北滿洲ニ派遣シタル諸部團隊ハ所期ノ目的ヲ達セシ以來克ク饑寒ニ堪ヘ屢々危險ヲ冒シ奮戰健鬪以テ治安交通ノ維持ニ任シタリ朕深ク辛勞ヲ思ヒ其忠勇ヲ嘉ス爾將卒倍堅忍努力重任ヲ全ウセムコトヲ期セヨ

◇獨國民議會强硬 獨最後態度十八日に決定か

獨逸國民議會議員の過半數は大修正を加ふるに非ざれば講和條約は承諾す可からずと主張しつゝあり尚獨逸講和委員長ランツアウ伯はワイマールに到著し國民議會は聯合國最終回答の講和條約を議し十八日に獨逸最後の態度を決す可しと傳へらる(巴里電報)

◇獨條約拒絕に傾く

シャイデマン內閣は條約拒絕に傾けり(巴里電報)

◇ウ氏聯盟演說

ウイルソン氏は佛國より米國に歸還し夫れより全國を巡遊し國際聯盟問題に就き演說すべしこ(華盛頓電報)

◇ヴイラ軍エ市襲擊 ヴ軍國境より退却

米墨國境に接せる墨國ファレスを占領したるヴイラ軍は墨國側より米國テキサス州エルパソ市を襲擊し米國人二十二名を殺戮し尚ほ七名の負傷者を生ぜしめたり米國々境守備司令官アーウイン少將は十六日步兵、騎兵及び砲兵三千六百名を派遣してヴイラ軍の驅逐に努めヴイラ兵數十名を倒しファレス市よりヴイラ軍を掃蕩し同日午後引揚たるが之が爲ヴイラ軍は國境より三十哩後方に退却せり(香港電報)

◇徐總統辭職說

徐總統は久しからずして再度の辭職をなすべしとの噂あり(北京電報)

◇吉奉軍意氣緊張 前途の形勢益々暗澹

孟吉林督軍は都合に依り辭任せんとの意嚮あり決心の上は股肱の部下を引率し辭任せんと揚言し居れり而して部下の者は張巡閱使の惡辣なる策略こ高壓的態度に憤慨し過般來聚合密議を凝し何等かの手段に出でんこする兆あるより張氏は漢口より引揚げ來たれる第四混成旅の本部を梨樹縣に置き第七團三營の兵千九百二十名を雙陽縣、雙山縣、鄭家屯附近一帶に分遣し又第八團本部を懷德縣城內に置き部下三箇營を揚城子、黑林子に分駐せしむる事となしたるが此兵數三千八百四十名に達すべし而吉林、奉天の境なる大賴縣は二旅の步、騎、工、輜重、機關銃隊約四千の兵を以て固め右兵士等は命令一下即時吉林に入らんこ待ち構へ其機を窺ひつゝあるが此の報を得たる吉林軍は愈々張氏の威壓的態度の鮮明となれるを知り反感甚だしく其の結果哈爾賓駐屯孟督軍部下の將校廿五名は五百五十名の兵を引率し吉林に引揚げ尚各地駐屯の軍隊を續々集中せしめんこする傾向あり一方吉林官銀號に內命して官帖一億を發行せしむる事こなせりこ傳へられ兩軍の意氣極度に緊張し前途の形勢益々暗澹たらんこす(長春特電)

▽壓迫鋒鋩顯著

張奉天督軍の孟吉林督軍壓迫振りは決して新しき事に非ず既に茲數年來一日も其手を緩めざるは極めて明かにて唯最近其鋒鋩漸く顯れ來りしに依つて張督軍の得意こは今や隱れもなき事實こして疑ひを挾むの餘地無し最近奉天の或る確實なる方面への情報に據れば孟督軍は到底張督軍の壓迫に堪へず長く吉林に留まる能はざるを自覺せるも吉林全省を擧げて張督軍に委するは終生の恨事こする處なれば如何なる事あるも之を張氏には委せず萬一の場合には自ら進みて之を某國に委し切めても心遣りこ爲すべき旨を聲明せりこ傳へらる(奉天特電)

◇支那暴動情勢

支那に於ける排日情勢左の如し

▲福建省 にては極力慰撫に努め居れるも學生團の運動は益々猛烈ならんこする傾向ありされご今日迄未だ日本人の被害者無き模樣なり

▲九江 にては十四日各商店開店したるも不逞の徒の迫害を受けたる結果同市は再び閉店せり其後の形勢は危險性を帶び來り茲に地方官憲に於ても愈々高壓手段を採るに決し武裝したる兵士をして街路を巡廻せしめ鎭撫に努めつゝあり(共助警＝東京特電)

◇牧野男學位授與

牧野男は牛津大學より五月二十五日附にてドクトル、オブ、シヴイルローの學位を授與せられたり日本人にして此學位を得たるは男を以て嚆矢こすこ(巴里電報)

◇倫敦株式景況

十三日に於る倫敦株式市場の人氣は殆ご新公債に集中し居るも一般の氣配は惡からず又諸株中最も强氣配なるは船株にして支那及日本の株式は何れも不味なり(倫敦電報)

◇府知事後任否決

山之內一次氏の東京府知事決定說傳し居れるも目下其時日決定し居られずこ聞く

◎總督東上期未定

內地二三の新聞にては長谷川總督が昨今京城出發東上するが如く記に就き床次內相は全く之れを否認せり(東京特電)

◎御眞影下賜 第廿師團へ

今回新設第二十師團に對し御眞影御下賜相成たるが、東上中の軍高級參謀山本大佐捧持し廿一日朝著列車にて歸城すべしこ

◎憲兵隊長會議 ＝第一日＝

憲兵隊長會議は二十日午前八時三十分憲兵隊司令部に於て開會兒島警務總長、前田大佐各課長等列席し事務の打合を爲し午後に渉りて協議し同四時散會せり

◎辭令 今回左の通り辭令ありたり

奏・臨理事官 張間源四郎
任朝鮮總督府參事官 敍高等官五等
朝鮮總督府道書記 金永弼
任朝鮮總督府郡守敍高等官八等 平安南道江東郡在勤を命ず
朝鮮總督府郡守 柳鎭樹
平安南道孟山郡在勤を命ず
朝鮮總督府郡守 金相弼
平安南道安州郡在勤を命ず(六月十七日附)
朝鮮總督府道書記 梁在昶
任朝鮮總督府郡守敍高等官八等
京畿道富川郡在勤を命ず
朝鮮總督府道書記 權泰龍
任朝鮮總督府郡守敍高等官八等 慶尙北道醴泉郡在勤を命ず
朝鮮總督府郡守 金錫股
慶尙北道慶州郡在勤を命ず
朝鮮總督府郡守 李範益
慶尙北道漆谷郡在勤を命ず
朝鮮總督府技師 遠山龜三郎
依願免本官

◎定例長官會議

總督府にては二十日午前十時より第一會議室に於て定例長官會議を開き長谷川總督、山縣政務總監を初め各部長官所屬官署官房局課長等列席主要政務に就き協議せり

◎定例驛長會議

滿鐵京城管理局にては廿日大田新義州間各驛長四十名を召集し午前九時より鐵道俱樂部に於て定例驛長會議を開催管理局よりは安藤運輸課長大內經理課長井上旅客主任列席したり

◎命令航路更新 遞信局議決定＝新航路如何

朝鮮總督府の命令航路たる朝鮮郵船會社經營の鮮內沿岸各航路、浦鹽阪神、北鮮間門、淸津敦賀各航路並に鴨江運輸公司受命の鴨綠江命令航路及び鎭南浦汽船會社の大同江命令航路は何れも

▲命令期間 大正八年三月末を以て滿了に付き大正九年度に全部更新の必要あり遞信局は昨年來中村副事務官主査こなり新航路の開始に對する調査を進めつゝありしが今春野手海事課長來任後九年度豫算概算材料提出期切迫の關係上實行案の作成を急ぎ最近局議の一定を見たるに付總督府に廻附されたる模樣なり唯其の新航路案の內容は未だ窺知し難く內地並に支那關係航路の如きは中央政府この協調を要する點あり總督府のみにては決定し難き事情も存するらしきが要するに現行命令航路は朝鮮各地の狀態必ずしも激變し居らざるに就き大改變を加ふるの餘地なきもの、如く唯七八年間に於ける營業の實績より觀て多少船舶の發著を改めしに過ぎざる如し又新航路は昨年

▲大藏省 にて削除の運命を受けたる仁川鎭南浦大連靑島間の命令航路は朝鮮生產品の販路開拓並に支那貿易の前途等より見てその開航を急ぐ必要あり其の補助費の豫算計上は疑ふの餘地なきに似たり又西鮮沿岸こ內地間の航路は仁川鎭南浦群山各港の要望切なるものあり北鮮沿岸に於て內地この命令航路を行する點よりも又鮮米內地移出の現勢より察するもその開航の必要なる事は遞信當局も認め居り西鮮阪神航路こして補助費の計上は當局の口吻に徵するに之れあるべしこ信ぜらるるが唯果して九年度より實現すべきか否かは尙ほ多少疑問の餘地ある如し尙現行の補助費は二三の例外を除き

▲海運界 今日の如く活況を呈せざる際の制定に就き炭價その他の物價騰貴せる現狀より見れば若干增額の必要ありそれらは相當の見積りあるもの、如し

◎鮮銀券一億圓 財界膨脹＝資金移動繁忙

朝鮮銀行券の發行高は最近頻りに次くに膨脹を以てし廿日の發行現在九千八百四十萬圓を示して殆んご一億圓臺を摩せんこするに至り又近く一億の數字を示すべきが其膨脹理由は(一)財界の好勢に伴なふ商品移動の活潑(二)米豆價格の騰貴は奧地より現物の出廻りを盛んならしめその移出並に買出し資金の需要增(三)最近蠶繭資金の融通各銀行共に多く殊に蠶價騰貴の際こてその貸出しは意外の多額を示しつゝある事(四)月末切迫に伴なふ決濟資金の必要(五)株式熱の旺盛こ株價の騰貴著しきため株式資金の需要增等を擧ぐべく要するに商狀の活潑物價の騰貴より來れる通貨の膨脹にして現在の發行高を七年六月末に比すれば約四千萬圓の激進を示し居り鮮滿殊に鮮人財界は日進月步之を一年前に比し驚しき發展を告げ居れり

◎中學校規則改正に就て 關屋學務局長談

本月十七日府令第百十四號を以て朝鮮總督府中學校規則中改正を加へられたるがこれ主こして內地の中學校令並に同施行規則改正の結果に基くものにして右改正の要旨左の如し

▲從來中學校は 男子に必要なる高等普通敎育を爲すを以て目的こする旨規定せられたるが今回特に國民道德の養成に力むべきことを追加せり、之時勢の進運こ人心の傾向こに鑑み特に國民道德の養成に留意するの必要を認めたるに依るものにして直接生徒敎養の任に當る者は勿論一般父兄に於ても深く玆に留意せられむことを希望す從來第一學年に入學を許すべき者は尋常小學校を卒業したる者又は年齡十二年以上にして之こ同等の學力を有する者に限られたるが改正規定にて入學資格者中に中學若くは高等學校の豫科を修了したる者を加へたるは中學校令及び高等

▲學校令の改正 に伴なふ當然の結果なりこす又從前の規定に依れば尋常小學校を卒業したる者は他の志願者に先だちて入學を許可せらるべき優先權を有し尙入學志願者中に尋常小學校卒業者の數募集人員に達せざるときは選拔試驗に依らずして之を入學せしむるを本體こ爲し改正規定に於ては第一學年の入學志願者に對して平等に試驗を行ひ入學者を選拔することゝなりたるを以て年齡十二年以上に達したる時は尋常小學校を卒業したる者又は中學校若くは高等學校の豫科を修了したる者に限らず普通學校を卒業したる者及び家庭其の他に於て相當敎育を受けたる者も亦之こ同樣に入學試驗に應ずることを得べきものこす

▲次に尋常小學 校卒業者及び中學校若くは高等學校の豫科を修了したる者に對し一定の條件の下に無試驗入學の途を設けられたる趣旨は從來こ何等異る所なし、然るに爰に最も注意すべきは今回特例こして尋常小學校第五學年の課程を修了し學業優秀且身體の發育十分にして中學校の課程を修むるに足ることを當該學校長に於て證明したる者は年齡十二年未滿の者こ雖も第一學年の入學試驗を受くることを得るの途を開かれたるに在り。然るにこの規定は身體の發育、卒業の成績共に特別に優秀なる者に適用せらるべきものにして

▲現今各小學校 に於て普通に唱へつゝある所謂劣等生なる者が必ずしもこれに該當するものこは認むる能はず、況んや應試準備の爲特に第五學年の敎育に斟酌を加ふるが如きは寧ろ改正規定の趣旨に違反するのみならず延いては子弟の將來に頗る憂慮すべき結果を招來する恐れあるを以て各學校長は勿論其の父兄に於ても深く爰に留意し苟くも子弟の將來を誤らしむるなからむことを望む、從來生徒の入學に關しては學校長は卒業成績の外身體及び品行を考査して許否を決することゝなり居たるが今回更に修學上必要なる

▲他の事項をも 考査することゝなりたり之れ學資の不足其の他家庭の事情等に因り半途にして退學の已むなきに至る者少からざるの實例に照し斯の如きは啻に本人の不幸たるのみならず當該學校に於ても亦其の收容力を減殺し學級編成上不便尠からざるを以て入學の際詳細に是等の事項をも調査し可成半途退學者を尠からしむるこするに在り

◎西鮮國境近狀

義州昌城各地方守備隊の狀況視察の任務を帶び出張中なりし軍司令部附某將校は十五日歸任したるが語りて曰く義州地方には腸窒扶斯患者漸く發生し胃腸の疾患に罹るもの尠からざれごも守備隊の衞生狀態は頗る良好にして患者尠く何れも士氣頗る旺盛なり先頃の豪雨は被害存外に多く鴨綠江流域一帶は洪水の慘狀を見たり義州新義州の橋梁にして流失せるもの三、目下漸く假橋を二箇所に急設し自動車を中繼ぎこして交通しつゝあるも復舊工事は容易ならず又豪雨に前後して數回降雹あり氣候不順なれば農作物に多大の影響を與ふべく中にも桑の被害[illegible]しを以て蠶業家並びに農家は何れも愁色あり昨今の如き不順の時候繼續せば軈ては鴨綠江流域に惡疫の流行を見るに至るべしと云ふ

◎開城驛落成

豫て新築中なりし開城驛は此程落成したるを以て二十日新驛に移轉する由

◎保安林編入

二十一日總督府告示を以て忠淸南道禮山郡禮山面大同里南山に於ける國有林野十九町餘を保安林に編入すべき旨發布さるべし

◎南大門電線變更

南大門兩側を迂回せる電車線路は今回道路擴張に伴ない北側線路(南大門小學校側)を南側(漢陽公園側)に移轉すべく目下京城電氣株式會社より工事施行認可申請中の由

◎受驗者講習會

來る八月十八日より京城中學校に於て文官普通試驗施行につき總督府法政研究會にては受驗者の便宜の爲め本月二十三日より約四十日間の豫定を以て臨時受驗講習會を開催すべき由は既報の如くなるが其講習科目並に擔任講師左の如し

行政法大意荻原參事官▲刑法大意原判事▲民法大意喜頭判事▲算術原敎諭▲地理歷史寺木敎諭▲漢文小永井囑託

◎桑田武官動靜

第十九師團幹部演習視察中なりし侍從武官桑田砲兵大佐は二十日夜七時二十五分著列車にて來城巴城館に投すべきが二十一日は午前中長谷川總督山縣政務總監宇都宮軍司令官淨法寺師團長大野軍參謀長等を訪問し午後は景福宮昌德宮を拜觀したる後市中を見學し二十二日午前十時發列車にて出發歸京すべしこ

◎セ軍補給部長

セミョノフ軍補給部長ピリコフ少將は多少健康を害したるを以て夫人並に軍醫部長シリソフ氏同伴山紫水明の內地に轉地療養すべく二十日夜龍山通過內地に向ふべし

◎柳澤伯視察

滯城中の柳澤伯は二十日も午前十時より總督府田中事務官の案內に依り西大門監獄並に纛島面事務所東拓出張所等を視察せり

◎郡參事解免

江原道華川郡參事張楨燮氏は六月十一日附にて解免されたり

人事消息

▲木村直一氏(長崎松尾鐵工所技師)二十日朝入城釜尾へ
▲原田十簡氏(代議士)二十日朝退城
▲白石又間氏(九州日本木材會社取締役)同上
▲中牟田孫一氏(滿蒙綿花會社取締役)同上
▲今關天彭氏 東京滯在中なりし氏は兩三日前京城通過北行北京三井洋行社宅に入れる由
▲堀三之助氏(滿鐵技術局長)▲小野木孝治氏(同建設課長)來城中なりしが二十一日夜出發歸連
▲山本步兵大佐(軍參謀)廿一日朝歸城
▲白井水城氏(醫師)二十日入城

八面錄

◆獨逸の調印期はみみず延びに延たるも二十三日を以て愈々總勘定日こ確定せられたるが如し、聯合國は若し獨逸拒絕せば進擊準備充分なりこ聲明し、ウイルソン君はサッサこ歸國すべしこ、懇々白國迄出掛けて獨逸の回答を待たんこす、講和最後の幕は如何に閉られんこするか、さあれ巴里こ云はず倫敦こ云はず、各國がお膝元の大火を打棄てて獨逸の消防に從事せんこするは餘り高遠の理想なりここそ申すべけれ、穴賢。

◆四頭會議に一頭を加はつて「大馬力を以て船を山に曳上げつゝある」の時、却て足許より反對說出で根本的に國際同盟の危機至らんこす、之れ所謂正義人道の實したる現實的敎訓に非ずして何ぞや、今更此の欲な管ではなしこ云ふも、最早後悔先に立たず、但し臍を嚙むや否は、吾人の知つた話に非ず先樣の御勝手御自由なるは勿論なるも、遂に之れを見てシャイデマン輩が『其れ見た事か』こ手を叩いて笑ふは、如何にも癪に障らざるを得ず。

◆日本を敵視する事に於て、自國の國威を發揚し得べしこ盲信せる支那の政治家は、今や其の報酬こして西藏問題を始め、各種の白人相手の諸難問題に逢着せんこし、私黨私利上の打算より大局に鑑みず何でも御座れこ引き入れたる過激派が、意外にも火の手を揚げ、勢ひ猖獗たらんこするの傾向にありて却つて之れが撲滅に苦心す、假令徐大總統が、今回の騷ぎを無事に鎭撫し得るこするも、其の禍根や盡し益々將來に於て大なるものあるべし。

◆英人アルコツド、米人ブラオン大西洋橫斷飛行に成功し、更に英國飛行機製造會社重役ホルト、トーマス君の倫敦東京間四日間飛行計畫を傳ふ、日本の飛行家諸君もせめては日鮮飛行の計畫ぐらゐをやる勇氣なきや。

印刷機械、國產及舶來石版石 附屬インキ、農蠶具、雨傘、竹細工 シテ紐、國旗及附屬品、棕梠製品各種 新荷著

京城府本町三丁目 分 藤富國太郎商店 電話長三〇八番・二ル〇三番 電略(ク)又ハ(フ) 振替口座一七七二

◎目下開催中◎

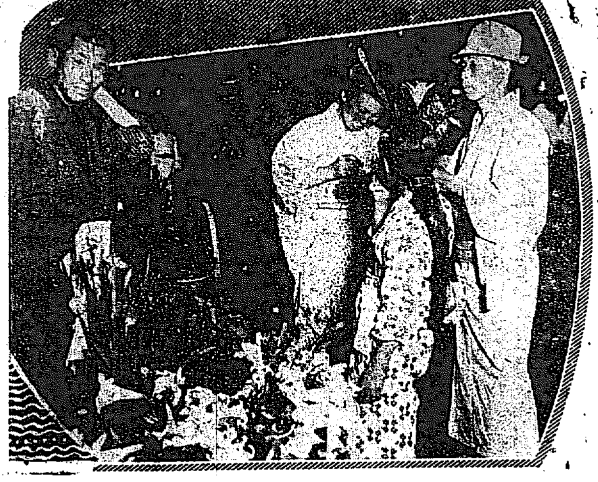
中形浴衣地陳列會 (二階に於て) 本年流行の粹を取蒐め陳列致居候

夏座敷用品陳列會 (三階に於て) 簾、簾屛風、團扇、扇子、岐阜提燈、座蒲團、食器類其他取揃へ陳列致居候

新着荷 (品切れの處) 專賣特許 蠅取器 壹個代價四圓 蚊よけ香水 壹瓶代價七十八錢

◇佛國ロジャー會社製 香水・白粉・石鹼・化粧水其他

京城本町 三越呉服店



□涼味を添る

此頃の花

盆栽は一層風情がある

兩三日じとく雨が降り續いた日には單衣では肌の寒さを感じたが十八日空がからりと霽れ上がると又しても暑さは人に迫つて涼が納れ度くなる、是から追々暑くなつてそよこの風もない時、感じだけでも涼味を添へるものは夏花の色々である

青簾越しに 夏花の一鉢が透いて見るだけでも心に涼しさを覺ゆしめる、僅か一鉢の花にも夏座敷の趣きを深うせしむる以上何處の家庭でも一鉢位の花の用意はあつても良からう、昨今本町通りの夜店には朝鮮人が夏花のいろ／＼賣つてゐる、白菖蒲、姫百合、虞美人草、夏菊、撫子、デンドロビユーム、ジエレニアム等しツこり

夜露を浴び て灯火の影に往來の人の歩みを止めてゐる、云ひ値は可なり高いが値切れば三分の一位に敗る、是等の花の一枝さへ花瓶に活けると夏座敷の風情を增すものである、殊に鉢の稗蒔は若芽の柔かな色ずに餘つて見るから涼しく若し夫れこの稗蒔の水の中に玩具の白鷺でも一羽添へたなら涼味頓にたじ如何に夏座敷の

風情を增す であらう猶其他若楓、葱等涼しい盆栽も尠くない、夏座敷の趣きを添へるものとしては葵に屬するジエレニアーム俗に大岳葵と稱する勿論花としても趣きがあるが夏は又花よりも青き葉の茂り合つたのが一入涼し味を感ぜしめる、それからベコニヤフエシオイデスは花も美しいが葉が見葉に似て蔓性を帶びてるから釣鉢用に適する、殊に萬斛の涼味を覺わしめるものは水草で之にも種々あるが俗に

洋種の睡蓮 と稱するニンフイヤの如きは萍の葉の如く水面に葉を浮かべて恰も河原撫の大きさ程ある花がほか／＼咲く、此の花は蓮のやうに一二日で落花するでなく少くとも一週間は花を保つてゐて晝は咲き夜は萎んで人の心を慰める、是れからの涼しい

趣きが深い 都に住む人は斯うした夏花や盆栽に夏座敷に涼味を添わてしばしなりとも心を慰めるが良い(寫眞は本町の花賣)

巴里談語

佛國の虎ク翁

祖先は東洋人だとの說 日本服の似合相な容貌

巴里にて本社特約員 上田碩三

佛蘭西を双肩に擔ひ巴里大會議を々長として雲の如き列國の大人物を威壓し、さしもに光り輝くウイルソン大統領をも屢々取つて押へんとする

佛國の虎 クレマンソー翁は其の先祖の血を洗へば純粹なる東洋人だと此頃頻に取沙汰されて居る。其の說に曰く『其の昔——多分成吉汗の時代の事だらう——東洋の民族が歐洲に攻め入つた時、佛國の北部、今のボカーヂ、ヴァンデアン州が一帶の沼地で耕作を施すに由なく佛國民は全く之を放棄して居たのを之等東洋民族が開いて其處に永住し爾來

子々孫々 同民族は一部落をなして幾星霜を經過し以て今日の佛國民となつた』と云ふ。クレマンソー氏は實に此のヴァンデアンの生れで即ち蒙古人の子孫であることは間違ひなく同地方の人民は今は固より立派な佛國民であるが、その顔形は悉く皆クレマンソー翁を見るやうな一種の型を成して居ると云ふ、左樣云へばクレマンソー翁の顔の色が第一

白人の型 に比して寧に黄色い、背が低い、顴骨の邊が馬鹿に發達して東洋流の英雄のそれにソツクリ、更に鬚が黑くて濃く、そして鼬の子タワシの樣にゾツクリと上唇を掩うて居る所などは現代支那の人物ソツクリ、之に支那服を著せたら恐らく支那人と雖も、見まがふばかり、更に眉毛がキリツと逞しい内にも兩端に濃く恰度老後の浦島の面を見るやうな形をして居る所などは正しく日本の御隱居さんで、之に絽の紋附を著せ金の煙管でも持たして庭に面した、日本の座敷に坐らしたら正しく氣ギツイ旦那さん、若し之に河岸風の姿をさせて澁團扇でも握らしたら、年は老つても大江の棟梁『俺の若けえ時は』とでも云ひ出しさうな顔付。翁の令弟は現にクレマンソー家の先祖が、モンゴリヤなることを自ら人に語つて居るとも聞き又ク翁自身が大の

東洋美術 の愛玩者で、其鑑識眼の高い事が世に定評あると同時に東洋殊に支那の古美術に對する造詣最も深く殊に其愛好する熱度に至つては敢て皿一枚を朝から晩まで引繰り返し喜んで居る御隱居にも劣らない、狂熱さだと云ふ、尤も此頃の忙しさでは支那の古美術處か暇つくり

食事の暇 もないと聞いたが、支那の古美術は兎も角、東洋の支那、そのものに對する鑑識も何れ近々三國會議の御厄介になることであれば古美術に對する鑑識同樣御願ひかり誤らずやつて貰ひたいものだ

◎獄裡の

山田憲

深夜に魘されて跳起る 自殺を警戒

山田憲が獄中に於ける生活は何うか、東京監獄に就て聞くと『獨房……じ特別に嚴しく監視してゐる收監後二三日間は頗る元氣で深夜魘される事が度々あり

◇**觀察窓** から呼び起すと刎ね起きて布團の上に坐つた儘汗を拭く、晝間は房の中央に端坐し瞑目してゐるが時々背後の觀察窓に掴まつて獄外の青葉を眺めてゐる、日に十五分間位運動させるが全然別の運動場に只一人入れて看守が附切つてゐる、自殺でも

◇**仕兼ね** ぬやうな樣子が見わるので晝夜十分間と眼が放せなかつた、夫れでも此頃は多少氣が落ついて書籍の閲覽を願出て去る十三日のお晝から米山堂入店から今井剛といふ人の名義で毎日三食五十錢の辨當が差入になつたが時に依ると七分位食け殘す事がある、そんな時は朝から何か深く考へ込んで運動なぞも斷る『何處か身體がわるいか』と聞くと『いゝえ別に、頭が痛みまして』と淋しく笑ふ』

◎

戰死した數藤中尉

所屬大隊の劍術教官

酒も煙草も大嫌ひ始終ニコ／＼して誰にも隔壁を設けなかつた 學生時代は甘黨の旗頭

龍山工兵第十九大隊より選拔され西伯利に出征中の數藤一中尉は去る十四日午前一時頃カラソウ附近を巡察中過激派の爲め狙擊され名譽の戰死を遂げた由は昨夕[illegible]特電の報ずる處であるが數藤一中尉とは如何なる人か同氏と關係深かつた人々を訪ねて其の爲人を聞く

第二十師團司令部附 **永富一等軍醫** は曰く 『自分は元數藤中尉と同じ工兵第十九隊にゐたが自分が在隊中數藤君は戶山學校に派遣されて居り數藤君が歸隊するなり間も無く自分は當師團司令部附となつたので別に深い交渉は有たぬ、性格は至つて快活で眞面目な中に能く人の頤を解いたものだ、丸顔の能く肥つた偉丈夫である、劍術の達人で戶山學校から歸隊後は劍術の教官をしてゐた、前の隊長宮家中佐の信任が厚く大に前途を囑望してゐた、二三年前結婚し夫人は目下内地に在つて此の春生れた子供を抱きながら良人の凱旋を祈つて居られたが此の報を聞いて嘸悲歎の思ひに堪へぬのであらう』又數藤中尉と士官學校時代より机を並べて親交深かりし龍山工兵隊附

志賀又雄中尉 は語る 『數藤君は德島縣の人で本年卅一歲、嚴父は德島藩の藩士だつたと聞いて居る明治四十四年十二月六日任官大正四年九月中尉に陞進した中尉としては故郷の力である、嚴格な家庭に育つた人として頗つて口數も少く酒も煙草も飲まなかつた始終にこ／＼して同僚にも部下にも少しの隔壁を設けなかつた本年七月自分が西伯利に出征する少し前東京で逢つたのが此の最後の會見であるが其の時も『俺も戶山學校から歸つたら行くぞ朝鮮に居て西伯利に行けん事はあるまい征つたら大いに遣るぞ』と眉を揚げてゐた、士官學校に居た頃は甘黨の旗頭で食事も定つた丈けでは常に足りない勝であつた少しもこせついた處のない軍人らしい軍人であつた、最近の消息に依れば浦鹽附近のヤンチカに居るとの事であつた』又同中尉より教育を受けたる遞信局電氣課の

水元重文少尉 は語る 『中尉は部下に對し寛嚴其宜しきを得て居つた指揮官たる時は嚴父の如く教官たる時は慈母の如く其呼吸を良く飲込んで居た中隊の將校室で西伯利の話が出ると『どうだ水元西伯利に行きたいなア』と屢々腕を扼してゐた先日南部烏蘇里から『拜眉中の夢想の樣な事が直ちに實現されんとは一寸先は暗いとは此の事に候』との消息に接したが終に名譽の戰死を遂げられようとは是こそ全く一寸先は暗の世である』云々

◎

長狹丸沈沒

上海へ向かふ途中 機關長溺死?

漢口より上海へ向け石炭を積み航行中なりし日本汽船長狹丸は去る十三日夜崇明島附近にて沈沒し乘組機關長及び文三水夫一名行方不明となれり(上海電報)

◎岩井勝次郎

搜索を受く

證據品押收

東京檢事局より出張せる岩村檢事は連日家宅搜索にて押收したる物件の調査に沒頭し一方神戶檢事局三橋檢事は同日午後十一時頃密に兵庫縣武庫郡御影町に出張し外米指定商の一人たる岩井商店主岩井勝次郎宅に臨み嚴重なる家宅搜索を行ひ何等かの證據物件を押收して引揚げたり(神戶電報延着)

◎

張作霖氏毒殺說

東三省巡閲使張作霖氏は毒殺されたりとの風說あり(天津特電)

◎地久節

奉祝家族會

二十五日京樂館にて 愛國婦人會朝鮮本部にては來る二十五日午後一時半より本町京樂館に於て例年の通り地久節奉祝家族會を開催する由

◎餘り振はぬ

撞球界

新來の某少將が隱れた名手

京城の撞球界は寂寥たるもので名手と云はれる程の人は殆んどない音鳴らした日勝亭の藤本氏の五百も今では二三百と云ふ腕前らしい某消息通は語る『京城の撞球界は振ひません

▽**玉屋は** 内鮮人と支那人とを交ぜて約十軒あります其外にも球臺のある所は總督府始め多々ありますが冴えた腕の持主は居ないやうです、鮮人で韓君が五百突くさうです、韓君はマツセーが上手です一般鮮人は内地人に比して腕前が鈍いやうで二百と突く鮮人はないでせう

▽**内地人** は群雄割據といふ形で市内の競技に出ない大家もあるやうですが先づ鐵道の山口君の三百が大關でせう、球が綺麗で腕前も冴わたのです、遞信局の戶野君は二百七十と云ふ所で勝負強いかでせう、新進では青木堂の久保田(弟)君の百二三十が器用で立派ですから末が

▽**見込が** あるやうに思はれます、新しく來られた某少將は三百以上は確かださうです、セリーもうまいと聞いてゐますから當時隱れたる名手と云ふ人格でせう、何しろ京城の撞球會は中々勢が揃いので內地で三百突いた人も京城では百五十か二百が精々です、又各俱樂部で勁み稱へて居る人達も曾に出ると

▽**不思議に** 腕が冴わなくなります何しろ此暑さですからキユーを握るのも汗みどろです然し今は來るべき秋の決戰期に對する大切な準備時期です』

◎

漢江架橋演習

龍山工兵隊にては近く器材の到着を待ち漢江に於て架橋演習を實施すべしと

◎

犯罪の裏に種々の誘因

杉江醫學士談

山田憲等の戰慄すべき犯罪行爲に關し龍山衛戍病院杉江醫學士は語る『斯る犯罪が而も

◇**高等教育** を受けた人々に依つて爲されたと云ふ事は從來未だ曾て其例を見ない所謂る兩學士等の教育の價値を疑はしめる次第であるが此の人達は醫學者である故に所謂自然科學の研究者である故に一般が斯うとは斷定は出來ぬが何うも

◇**生命の尊** 重と云ふ事に就いては觀念が甚だ冷靜であるやうだ即ち生物の生命を斷つと云ふ事を至極科學的に取扱つて居る習慣がある從つて是れに十分な道德の觀念が伴なはないと斯かる危險を犯すことになる殊に兩人は柔道及び野球等運動の素養があると云ふが是等は相手方を十分に征服すると云ふ自信を與へるもので

◇**犯罪の決** 意を容易ならしむる力を持つて居る斯の如く幾つかのものが誘因となり更に血氣の功名心に驅られた野心家であつた等が犯罪の主因となり絶體絶命の最後に於て此手段を選んだものであらうと想はれる』

◎

運の好い男

誤つて列車に觸れて幸運にも微傷

十九日午後八時頃南大門發釜山行貨物列車が金泉大新間運轉中内地人男一名線路を横切らんとして機關車に觸れアツと云ふまもあらばこそ一間餘り跳飛ばされたるも幸ひにも微傷を受けたるのみなりしと

◎舊韓國大臣

八萬圓を詐取す

土地の賣却を委任されたやうに装うて

京城内敦洞七十三番地舊韓國大臣閔泳徽の息子閔大植(三二)同閔鴻植(二一)の兩人は[illegible]等と共謀し[illegible]李復永所有の[illegible]所在の田、畑、山林等

▽**五十萬坪** の賣却方を李復永より委託されたるが如く詐はり李復永の印章を僞造して賣却委任狀を作成し[illegible]に至て[illegible]六十七番地朴宇鉉に賣却方を依頼するより朴宇鉉は買入れ方を申し込みたり

▽**念の爲め** 李復永所有土地の有無を調査せるに果して前記の土地を所有し居るより仲介人劉臣燮を介して支配人林相鎬名義を以て該土地を八萬圓にて買受ける旨申し入れたるに閔泳雨は悪事の發覺を避くる爲め朴宇鉉に對し今回李復永が土地を賣却するは何人にも知らせず只自分一人が關與して居るのみなれば若し其家族にても知らば家内に

▽**風波起り** 随つて賣買上に故障起るべしとて事の結了迄李復永には一切祕せざる樣承諾せしめ巧に朴宇鉉を欺罔したる上最初に二萬圓を受け取り都合三回に八萬圓を詐取したる事鍾路署の探知する處となり引致取調べの結果前記の如く逐一自白せり尚ほ其他は目下搜索中なりと

◎

列車へ投石

由來朝鮮人の子供は悪戯があつてはあるまいが進行中の列車に投石する事が往々あるが又しても十九日湖南線[illegible]間に於て午後六時四十分頃木浦發松汀行の列車を目がけ投石したる者あり二三等合造車の窓硝子一枚を破損したるのみにて旅客には何等の異狀無かりしも其筋にては犯人探索中

◎

二人組の強盜

就縛に至らず

平安北道宣川郡宣川面川北洞第五十番地李鳳瑛方に去る十四日午前二時頃二名組の鮮人强盜押入り就眠中の主人を引き起して銳利なる小刀にて其股を刺し衣類の上金十五圓餘を强奪して逃亡したるが未だ犯人は就縛に至らずと(宣川通信)

◎

漂着死美人

二十日午前七時過ぎ漢江人道橋下第一橋脚附近に漂着したる女の溺死者あり服裝は中流以上の朝鮮美人にて年頃二十三四歲、脚を木綿切にて堅く縛り覺悟の自殺を遂げたるものらしく死後十時間乃至十二時間を經過しゐたりと

◎

口論が嵩じて

龍山漢江通り宮城縣生れ間組人夫福島富

此程の女髮結競技大會は非常の盛會を極めたが是に付て面白い挿話がある △何しろ競技者は女の事とて他人に負けまいとばかり／＼する爲め全然逆せたかつた △或る一人の髮結さんの如きはモデルに出た人を結上げホツと溜息を吐かうとすると髮のほつれが十本許り下つて來たので、さア大變遲れてはとあせつた爲めか當り前なら撫で付ける處を倒がりぐツと引ツこ抜いて仕舞つたから △モデルの女は吃驚して熱い涙をぼろ／＼『お師匠さん隨分だわ』 △鮮人が昨今頻りに成金風を吹かせてゐる結果明月の支店の如きは此程一日中の妓生の招聘數が百廿五名其の花代千三百圓に上り現金だけでも收入が千圓を突破したさうだ

◎

窒扶斯疑似患者

十九日京城鍾路署より龍山慈濟院に送られたる住所不定劉洪鐘は發疹窒扶斯疑似症と廿日確診され行路病者として京城順化院に收容さる

◎

大田大相撲

初日の取組

大田に於ける京阪合併大相撲の初日廿一日取組左の如し(○印は大阪)

(大江嶽 ○貫)(高の山 ○朝千鳥)(逆鉾 ○朝日嶽)(兩國 源氏山)(宇都宮 福柳)(對馬洋 ○大錦)
(陸錦 ○南龍)(若常陸 釋迦嶽)(綾川 ○西の森)(御西山 ○鳥海)(常の花 ○大泉)(栃木山 大錦)
(光風 ○瀧の海)(一湊 ○五十嵐)(宮城山 ○海山)(達の矢 ○稻の花)(大門岩 ○朝日山)

◎

育兒法の講演

二十一日午後八時より日之出小學校に於て總督府醫院醫官河野衛氏の『育兒法に就て』と題する講演あり終つて餘興筑前琵琶等の催しある筈

◎呼雲會素謠番組 當地呼雲會素謠會例會は廿二日午後一時半より西大門外川氏別邸に於て開催其番組左の如し

△鶯老 △評野 △遊行柳 △柏崎 △八島 △歌占 △通小町 △葵上 △紅葉狩 △花月數番 △獨鼓數番 △祝言

角力

勝負豫想の賞品

一等から五等まで進呈

東京大阪合併相撲京城興行中好取組十組に對する勝負豫想懸賞募集は社告を以て既に發表せしが右に對する賞品左の如し

▲一等 一人 銀側時計一個
▲二等 二人 反物各一反
▲三等 三人 置時計各一個
▲四等 十五人 巻煙草各一箱
▲五等 三十人 福袋各一袋

天氣 京城地方 (廿日) 曇一時晴 ▼京城氣温 ▲ [illegible] ▼日出 午前五時十二分 日入 午後七時五十七分 ▼滿潮 午前十時 午後 [illegible]

◎凱旋歡迎會

[illegible]西伯利へ出征し[illegible]歡迎會[illegible]寮歐醫の診察にて吉田氏瀕死なら[illegible]答辭あり祝杯を擧げ元首長氏の發[illegible]ひ出したるも既に人事不省に陷り居たるより直ちに府立病院に擔ぎ[illegible]

盛、鬼木はなの、一杉竹之助、春野充次、橫山稍英、森本清彦、高須直亨、外人一名、二等(二十九名)岡野[illegible]市、坂田ちも、有田まち、限部觀一、鍋島萬吉、食堂貫一、荒牧善太郎[illegible]倉吉、松田長次郎、茂谷新一、西村[illegible]川島修治[illegible]若林治太郎、同なを、荒木宗治、大鐵瑠三郎、[illegible]奎吉、河合保太郎、今戸[illegible]

京城 京城日報 大阪 每月定價金四十錢 一割引料金廿五錢

◎今夏流行の織物は何ー?

製造元直接廉賣

年產額四千萬圓の織物大產地に在る丸登會社は各地需要者の御便利を計り織元より最新流行品を直接廉價に提供して全國需要者諸氏の大好評を博しつゝあり◎未だ御試しなき方は多數商人の手を經ずして直接製造元より提供する良品廉價を御試し下さいませ

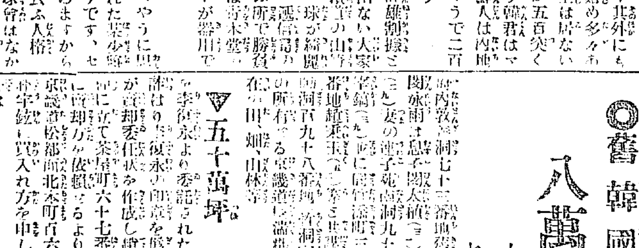
○特製縮緬士向 ○本絹紗女向 ○別製縮緬高貴珍柄 ○精巧縮緬御召名柄 ○特製平織(はかま用) ○同 セル單 ○同 セル ○好好高貴銘仙男向 ○珍柄銘仙及び絣 ○若葉名流行二重朱子女帶側 ○最新流行物縮緬女帶 ○流用千代縮及び女帶側 ○八千代縮緬兒帶側 ○盛夏用縮物 ○大巾一丈物 ○特製兵兒帶 ○純絹絽士向 ○清涼絽綿浴衣地 ○實用紺絣衣地 珍柄 ◎御注文は男女年齡の別を記し御選定の上引換便にて送る ◎文有れば珍柄選替 栃木縣足利町振替東京三二五二七

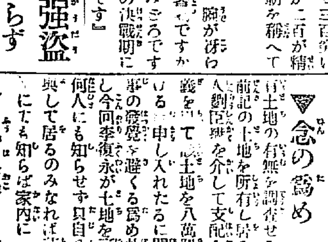
丸登足利織物合資會社

寢臺入札購買 詳細ハ六月十九日二十日朝鮮官報商門前掲示ニアリ 朝鮮總督府遞信局經理部

金剛飴 懸賞廣告意匠入選參等

京城 島田邦氏





尾張宮重大根 種子 其他各種代價表無代進呈 尾張國西春日井郡新川町 平野和兵衛

日本及歐米十三ヶ國專賣特許 胃腸最新藥 チスゲン

食慾が進まない時に食慾を促す元氣が衰へた時に活力を與ふ貧血のものには血液を補給す精力の增進と體量の增加を促す現今醫學大家は胃腸の諸疾患に本品を最も多く用ゐらる 說明書進呈 東京本町 藥種問屋 京城 藥商

第九期決算報告書 自大正七年十一月一日 至大正八年四月三十日

貸借對照表

資産ノ部

科目	金額
未拂込株金	[illegible]
土地建物	[illegible]
什器	[illegible]
有價證券	[illegible]
貸附金	[illegible]
受取手形	[illegible]
掛賣金	[illegible]
當座預金	[illegible]
貯蓄預金	[illegible]
振替貯金	[illegible]
假出金	[illegible]
商品	[illegible]
蠶種製造所	[illegible]
前期欠損金	[illegible]
桑園	[illegible]
金銀	[illegible]
計	[illegible]

負債ノ部

科目	金額
株金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
社債償還積立金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
割引手形	[illegible]
借入金	[illegible]
掛買金	[illegible]
假受金	[illegible]
未拂株主配當金	[illegible]
當座借越	[illegible]
當期利益金	[illegible]
計	[illegible]

財産目錄ハ資産ノ部ト同ジキニ付省略ス

損益計算表

利益ノ部

科目	金額
受取利息	[illegible]
雜收入	[illegible]
商品賣買利益	[illegible]
計	[illegible]

損失ノ部

科目	金額
支拂利息	[illegible]
割引料	[illegible]
營業費	[illegible]
計	[illegible]
差引利益金	[illegible]

一金一萬七千五百八十八圓五十七錢也 收入ノ部 當期總益金
一金一萬四千三百九十七圓六十五錢也 支出ノ部 當期總損金
差引金三千一百九十圓九十二錢也 當期純益金
一金三千一百九十圓九十一錢四厘 利益金處分
右純益金ハ前期缺損金中ヘ塡補處分セリ

右之通候也

大正八年五月三十一日

鮮南勸業株式會社

取締役社長 楠田義達
取締役 作間政熊
同 貞弘正興
同 神林松吉
同 德永音助
同 阪上富藏

右各項調査ヲ遂ゲ其正確ナルコトヲ承認候也

監査役 矢野三治郎
同 井上清治

當會社ハ大正八年五月三十日第九回定時株主總會ニ於テ第二回株金拂込ヲ決議シ一株ニ付金五圓ヲ來ル七月末日迄ニ拂込ムコトヽナレリ

第三版

○道豫算(續)

大正八年度(平安南道)

▲歳出經常部(第四款)教育費 (三)鎭南浦公立商工學校費七百三十四圓を増加す是れ國庫納金は之を別項に於て整理する爲之を削除し又雜給に於て一千二百五十六圓を減少するも他の各科目に於て合計九千四十七圓を増加したるに由る而して俸給に於て五千二百五十圓を増加するは主として學級増加に伴ひ新に教諭二人を増したると前年度に於て雜給に計上したる助手給四人を改めて教諭給に移し且書記を置くの必要あるに依り傭人給に於て六百十六圓を増し宿直員増加の必要に依り職員一人を増加し且賄料を改正したる爲め宿直賄料に於て百八十圓増加する等ありと雖も助手給を教諭給に移したると宿舍料及旅費等を減少したるとに由る而して宿舍料の減少は前年度に於て新に職員宿舍三戸の寄附を受けたるに依り旅費の減少は新任者の少きに由る需用費及び實習費に於て二千六百三十一圓を増加するは各學年の延長及造家科の新設に伴ふ機械器具及實習材料の増加並に動力費の必要と物價の騰貴とに由る修繕費に於て七百圓を増加するは主として實習工場の模樣替工事を爲すの必要あるに由る雜費に於て四百六十六圓を増加するは關税十圓を削除し人夫賃二十圓を減少するも校舍及び附屬建物の増加に伴ひ保險料四百圓給水料及び煙突掃除料九十六圓を増加するに由る(四)公立簡易實業學校費 二百二十三圓を増加す是れ國庫納金六圓は之を別項に於て整理する爲之を削除したるも俸給及び旅費に於て百九圓を増し平壤公立簡易商業學校内地人職員に對し宿舍料支給の必要生じたるに依り新に宿舍料百二十圓を計上したるに由る(五)教員講習會費 二十圓を減少す是れ手工講習會費に於て二十圓を減ずるに由る而して朝鮮人教員講習會は前年度に於ては公私立學校教員を合併して道内樞要の地十四ヶ所に於て講習せしも公立學校教員と私立學校教員とは其の學力等に差異あるを以て本年度に於て之れを分離講習するを便宜と認め且つ私立學校教員講習會開催地を九ヶ所に減じ公立學校教員講習會開催地を平壤一ヶ所に限定せり又手工講習會は從來主として公立普通學校教員をして講習せしめたるも本年度に於ては主として公立小學校教員をして之を講習せしめむとす(未完)

○各地の地主會

產業奬勵と表彰

◆中和郡◆ 既報の如く十日地主會を開き棉作組合設立總會を開催し且つ德行者の表彰式を催せり、來會者は當日雨天なりしと且つ農繁の時期なりしを以て稍少きの感ありたるも百二三十名に達せるがその主なるものには各面長郡參事、憲兵分遣所長等あり道當局よりは八田技師臨席採種田の經營に關する件、米穀乾燥に關する件、叺織につき乾燥及び共同販賣に關する件及び棉作奬勵等につき講話し盛況裡に閉會したり

◆江西郡◆ 既報の如く十五日地主會開催來會者には各面長、郡參事、學校教員、憲兵分遣所長等を初め其の他一般農民約四百名に達し非常の盛況を呈したるが道よりは八田技師出席して一般農事に干する件につき講話を爲し郡參事も同僚諧居したり尚當日中和郡同樣棉作組合創立總會及び蠶絲業組合總會等を兼催し商業品評會を催し優良者には賞狀の授與等ありたるが當日當地主會にて決議したる事項左の如し(一)畓田の周圍又は其の中間に介在する不耕地又は石礫等は之を除去し耕地面積の増大と勞力の節約に便ならしむること然し之が實行に當りては小作人を使役し農閑期に於ける小作人の收入を増大せしむること(二)灌漑便利にして旱害の憂ひなき畓又は棉作を爲す地に在りては相當の金肥を施用すること並に小作人に於て之れが施用を爲す場合に於ては金肥の價格及び其利子等を地方及び小作人に於て負擔し小作人保護に努むること(三)耕作地の整理又は掘井の新設等土地の改善に要する經費は地主之を負擔し小作人の負擔たらしめざること(四)小作人は特別の事情なき限り之を變更せず指導獎勵に努むること

○地方費造林

平安南道に於る

平安南道に於ける本年度地方費造林事業を聞くにその着手期間は一月より五月迄に至る五箇月間にして人工造林としては平原郡に於て主としカラマツ、テウセンアカマツ、アカマツ、アンシウニレ、エンジン、平壤栗秋等にしてその面積三十九町三反歩、本數八萬一千六十本、經費七百三十四圓を要し直播せしもの六萬七千五百八十本この總面積五百六十二町なるが何れも普通植栽方法によりて植栽せしものなり、又天然造林は平原、大同、中和、江西、龍岡、江東の各郡にして保育の面積六百五十五町三反二十五歩あり、本年は降雨多量の爲め非常に困難を告げたるも目下成績極めて良好なりといふ事業期間は三月十七日より四月十日迄二十五日間を要せりと

○林業組合と造林

平安南道に於ける本年度林業組合の造林事業の成績を聞くに現在組合總數百三十八組にしてその總人員二萬四百八十一人あり、而して本年事業として人工植栽に係るものの面積三百八十五町一反六畝二十歩なるがこの活着步合は六分九厘なり、又天然造林に於ては保育面積九千七百十九町六反四畝十二步整理面積一千百四十町八反步なるがその補植本數十五萬七千五十本にして成績極めて良好なり人工造林に於ては順川郡最も多く江東、大同、陽德、成川、德川、中和等順次之に亞ぎ平原郡最も少かりき然してその活著状況より見るときは陽德郡の七七プロセント最良なるものにして中和の二四プロセント最も劣り居れり右は旱害の爲め枯損步合多かりしに依るものにして平均活著步合は六九プロセントにして之を昨年に比すれば成績良好なりと

○本田府尹に記念品

平壤稲田左代吉氏外十數名の有志が發起人となり元平壤府尹本田常吉氏に對し記念品の贈呈を企圖し目下府内一般官民有志の賛同を得つゝあるがその金額は二圓、一圓五十錢、一圓の三種なりと

○町里長會(鎭南浦)

鎭南浦にては去十四日午後二時より府廳樓上に於て町里長會を開催し夏期衞生に關する諸事項の打合をなし特に左記事項を設けて協力夏期傳染病豫防に盡力することなれり(一)蠅の驅除を奬勵指導すること(二)塵芥箱の破損せるものは直に修理して塵芥を猥りに投棄せざること(三)傳染病に疑はしき患者ありたるときは速に警察官憲に申告すること(四)下水溝の浚渫を勵行すること(五)井戸及び井戸側の掃除をなすこと

○府吏員昇級轉任(新義州)

新義州府廳雇員宮武彦一氏は郡書記に任命昌城郡在勤を命ぜられ同矢花三男氏は府書記に任命新義州在勤を命ぜられたり

地方寄聞

二道に跨がる

夢の間に兩道往復

二軒の家は一跨ぎ毎に

平安南道中和郡と黄海道黄州郡仁橋面の境界で其の境界が非常に曖昧に成つてゐる、何時の世から斯んなことになつたか知らないが互に道管轄違ひの境界線に堺里と云ふ部落が出來て其の部落が中斷されて一方は平南一方は黄海と云ふのであるが而も夫が家つゞきであるのみならず其の境界線の上に一軒の家で黄海道と平安南道とに跨つて來て住家が建てゝある爲め同じ部落でありながら二軒まで同樣の住家があつて實に自分の住家でありながら僅一足で黄海道から平安南道を股にかけることが出來る譯である

可笑しい事には

夜寢る時に頭が黄海道で足が平安南道右手が平安南道で左手が黄海道であつたり寢返りすれば夢の間に平安南道から黄海道へ行つて終ふ、平南黄海兩道當局でも之れでは頗る整理がつかぬとてこんど總督府に就て境界線を何うちかに諮ると云ふ相談が出來て既にその手續きが運ばれてゐるとのことである(平壤)

演藝

▲歌舞伎座(平壤) 京阪合併歌舞伎一座十九日乘込二十日初日開演約一週間の興行豫定なるが前景氣好況也 ▲中座(平壤) 龍山元町尋常高等小學校長鈴木忠津衛氏殉職寫眞は各地到る處にて熱心に迎へられ居りしこと・て觀覽者非常に多く最近に於ける教育的寫眞として好適の評あり、殊に松本旭江孃の筑前琵琶は一層其のフヰルムをして悲愴の感を惹き起さしむるものあり「米國悲劇になるまで」は好評なり

鎭南浦三和町 內國通運株式會社取引店 伊丹儀平 電話長五〇番

銃砲火藥商 岩本直太郎 鎭南浦

祝西鮮版三週年 青木組回漕店 青木健三郎 鎭南浦

祝西鮮版三週年 大阪商船株式會社 鎭南浦支店

土木建築受負業 仲次業 鳥越商會 鎭南浦

大倉埋立事務所 牧野昇 鎭南浦

祝西鮮版三週年 鎭南浦旭町 合資會社 加藤精米所 電話二一二番

祝西鮮版三週年 京義線新安州 木炭 枕木販賣業 平安商會

祝西鮮版三週年 鎭南浦 南浦組 電話三六番

祝西鮮版三週年 運搬業及乘合馬車 原商會 平壤停車場通 電話七六五番

祝西鮮版三週年 株式會社 平壤魚市場 電話三參一番 電信略號(〇二)

祝西鮮版三週年 鎭南浦 御旅館 浪花舘 電話長一四一番

綿絲織布 雜貨物 各種卸商 鎭南浦 鬼頭支店 電話長一四 振替口座京城一六二 電略キ(又ハ)キト

祝西鮮版三週年 鎭南浦 和洋菓子製造販賣 平尾商店 電話一〇七番

祝西鮮版三週年 鎭南浦明峡町 合資會社 南浦材木商會 電話長一五七番

祝西鮮版三週年 鎭南浦 藤本釀造所

祝西鮮版三週年 運送業 大和組 鎭南浦龍井町

祝西鮮版三週年 鎭南浦府三和町 合資會社 大和鑛泉社 電話三五一番 電略ヤ(又ハ)ヤマト

祝西鮮版三週年 土木建築受負木材類販賣 合資會社 長門組 鎭南浦

祝西鮮版三週年 久原鑛業株式會社 鎭南浦製鐵所 久原鑛業株式會社 京城事務所

建築 改良材料製造販賣 設計監督並に鑑定 工事及び人夫請負 平壤 大同興業所 電話五四二番 工場 平壤驛前 分工場 龍山漢江通 所在地 咸北城津港 滿洲本溪湖新市街

祝西鮮版三週年 馬場精米所 鎭南浦

祝西鮮版三週年 鎭南浦汽船合資會社

商況

株式

◎東京現株(電報) ▲印騰貴 △印下落

銘柄	一株拂込	二十日中値
鮮銀	一〇〇、〇〇	▲一九五、〇〇
同新	五〇、〇〇	△一四二、〇〇
東電	五〇、〇〇	▲六二、一〇
東拓	五〇、〇〇	△八五、〇〇
同新	一二、五〇	▲四七、八〇
殖銀	二〇、〇〇	△四八、五〇

◎京株式(至急電報)

銘柄	二十日前場寄付	比前日
東株	……	……
同新	……	……
滿鐵	一六〇、五〇	、五〇安
一新	一三九、〇〇	、六〇高
二新	一〇四、四〇	(同事)

▲東株新舊玉整理の爲め臨休

◎大阪株式(至急電報)

銘柄	二十日前場寄付	十九日後寄比較
大株	三五〇、〇〇	一六、〇〇安
同新	三六七、〇〇	七、〇〇安
日郵	二八九、一〇	八、六〇高
同新	一五〇、一〇	九、五〇高
商船	一九三、二〇	三、二〇安
同新	一三四、一〇	三、〇〇安
鐘紡	三八〇、〇〇	四、八〇安
同新	三六〇、〇〇	五、九〇安
東紡	二六三、〇〇	三、二〇安
東糖	一四七、六〇	八、四〇安
堂米	一六七、九〇	一、〇〇安
上取	一五三、五〇	……

◎京城現株(標準値段) ▲印騰貴 △印下落

銘柄	拂込額	現相場
仁取	二五、〇〇	▲二一〇、〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	一九六、〇〇
同新	五〇、〇〇	一四七、〇〇
東拓	五〇、〇〇	八六、〇〇
同新	一二、五〇	▲四七、六〇
殖銀	二〇、〇〇	五〇、五〇
朝郵	二五、〇〇	四〇、〇〇
滿鐵	一〇〇、〇〇	一六一、五〇
第一	八〇、〇〇	▲一三九、五〇
第二	五〇、〇〇	一〇六、〇〇
電興	二五、〇〇	一八、〇〇
皮革	二五、〇〇	二七、〇〇
東畜	一二、五〇	一五、五〇
朝紡	一二、五〇	▲二〇、五〇
朝紙	一二、五〇	二八、〇〇
商銀	二五、〇〇	六一、〇〇
南毛	一二、五〇	二九、〇〇
煙草	二五、〇〇	二三、五〇

▲大阪海保好望 大阪海上保險株は近時鰻上りに引締り目下内地に於いて舊百二十五圓新八十圓見當を唱ふるに至りたるが同社は商船系に屬し東京海上と郵船との關係にあり前期は八十九萬圓を分配せるも實際の收益は四百萬圓に達し其後戰時保險の釐縮されたるに拘らず契約の增加により收益は益々良好なれば三割配當の見込み十分なりとの事に當地よりの買望み現はれ昨日新田商店に新株八十圓にて百枚の商内ありたり

大阪 竹原商店 特約 東京山一合資會社 特約 公債株式現物賣買 新田耕市商店 京城櫻井町一丁目 電一八八二・三九〇

▲東拓新益高し 東拓株は内地に於ける買人氣旺盛に連日昇騰、氣勢を示し昨新株四十六圓處に三百株許りの商内を見たるが本日は又復内地の後高を入れて一二圓方の上値を呼び四十八圓こなりたるも實際取引は四十七圓五六十錢處なるが如く昨午後より本日に亙り百五十枚許りの商談纏まりたり

▲東汽株狙はる 東京市場に於ける現取引に於ては東株の一時的賣買中止と共に郵船株を主として商はるゝ事となれるもこれに對しても十株單位として舊株には二百圓新株には百圓の證據金を徴收する事となれる爲め再び東汽株に對して買氣の移れる傾向あり尤も近來郵船株の氣勢と共に商船の道連れこなり共に値上りを示せるを以て東汽株は之れに對して甚だ劃負けの實狀を招きたるとの値段の低き爲め思惑に都合好き點もあり將た一般的材料こしては海運界の好轉などを數へらるゝに至れる事之れ其主因こらるが兎も角割安物に對して物色買の傾向ある處は輕々に見逭がす能はさるべしこ

肥料 石灰 精米 石粉 京城本町二ノ九 大正石粉工業株式會社 電話三〇五四番

▲仁取株賣物皆無 仁取株は仁川に於ける有力筋の買進みあり十三圓にて十枚の商内を見たる由なるが當地にては昨報の如く最高十四圓迄の買手は無數なるが如きも手持筋は仁川高を聞き込みて容易に手放さず偶々賣望めば法外の高値を吹きかけ到底折合ふべくも見ゑざれば一般現物屋に於いても稍嫌氣を催ほしたるものゝ如く氣乘り薄こなり本日の如きご商内皆無の狀態なり ▲仁川は益好況 昨日百十圓こ云ふ新高値を以て賣買行はれ市場人氣の強硬を示したる仁川取引新株は今朝益々好況にて僅十枚に過ぎざるも百二十三圓にて金太賣りの買ひあり尚ほ跡買望みを有する向は百二十圓見當を主張されつゝあるも賣物皆無にて手持筋を有するも買方に於ても斯の如き高値は手控へ居るも賣物薄こ市場人氣は好況を移して買氣を催し自然に高値を迫り居るが如し

▲滿蒙毛織昻騰 一般毛織株は東西兩市場を通じて買氣を集めつゝあるが其中にも千住製絨所の拂下げに關聯して合併問題を生じたる日本毛織こ東京毛織こが興味の中心こなれるのみならず其間に介在せる滿蒙毛織も一般の注意を惹くに至り昨今内地に於いては既に二十九圓三十錢より高くは三十圓迄買進まれ居れるが右に合併問題を有利に促進せしむる會社系統よりの買物多きが如しん

米況

◎大阪期米特電

	二十日前場	十九日後場
寄付	三五、三〇	……
高値	……	……
安値	……	……
止め	……	……

◎下關期米特電 二十日前場

	當限	中限	先限
寄附	三七、八〇	三七、五五	三五、九九
高値	……	三七、九五	三六、一五
安値	……	三七、五〇	三五、八九
止め	……	……	三六、一五

仁川期米

▲二十日前場(强硬) 今朝天候晴天各地入電未着なるが前日東京後場止めの盛返を移して人氣強硬に立會當中出來不申先三十七圓九十五錢と九丁高に寄付の八圓ドタこ跳返したるが戻りは賣物多く九十錢丁度こ下押し押目は又買物ありて九十二錢を採合ひ三錢こ引 ▲第二節 當中出來不申先九十錢より買物ありて八十五錢こ弛みしも安値は買物ありて九十一錢こ引 ▲第三節 當中出來不申先九十錢より九十二錢迫りしも買物多く八五錢こ押し六錢こ引 ▲第四節 先八十六錢より八十錢引こ押し二三こ持合ひ八十錢引 ▲第五節 先七十五錢より㊃の賣叩きに六十一錢こ逐込みしも安値は買物多く七十六錢こ返し五錢あつて六錢こ打止めたり

▲市況は東京高に買氣を催ふし三十八圓丁度迄反撥せしも㊂㊃の賣に伸惱みヂリヽ安の七圓九十錢こ弛みて此邊一時揉合ひの姿なりしが前日好く買付しヤバラ筋の嫌氣投げを喚び場面漸く惡化の機先㊃店の賣崩しに六十錢こ叩かれ一商安値は㊅の猛烈に買進み㊂㊃山サ縮で買向ひ七十七錢こ撥ね六錢こ結局持合ひに終りしが此分岐は日曜明けなるべし

仁川米豆取引所仲買人 仁川海岸町三丁目 今村覺次郎 電話長三七八番

市場雜觀

◇二十日前場 寄付 三十七圓九十五錢 止め 三十七圓七十六錢 高値 三十八圓丁度 安値 三十七圓六十錢

◇出來高 九萬五千〇五十石

◇公定値段 一節 三十七圓九十五錢 二節 三十七圓八十八錢 三節 三十七圓八十九錢 四節 三十七圓八十二錢 五節 三十七圓七十三錢

◇帳入値段 三十七圓七十五錢

昨後場は東京安を移して弱氣筋が猛烈に賣叩きて投物を呼ばんこ策戰を爲したるも買腰強き硬派は反つて押目こ見て買進んだが併し此の三十八圓三十錢は少々買偏傾の氣乘過にして一氣に高値を付る結果は反動安を演じて薄敗の玉は仲買店に處分さるゝ始末になるので或る然れば痛だら方針を立て三十丁や五十丁の高下を演ずるもチャブ付かぬようにすれば結局勝利も得らるゝので人氣に連れ買を爲すは最も相場界の禁物である損だ併し目先相場は兎に角大高下の場合は其限にあらずで人氣で賣買しても百丁乃至二百丁の利益は樂に得らるゝ事は隨分多いが大相場に大儲こいふ大欲から相場の保合に損を爲す向が多いこ斯界の老練者は語て居る左れば此相場は如何に分岐するかこ尋ねて見れば相場界は理屈者が敗けて理の理外を走るは相場の常なれば何人も之を斷言出來難きが現在の正米事情や内地外米の前途から推測して研究するこ本年の端境期は悲觀論者の憂ふる事走りて反つて不足する米が餘るが併しになり樂觀が出來はすまいかこ云ふ念頭が湧らきて理想的相場師が社會一般の人氣が高いこ値頃こ云ふかられば其の下足相場を演ずるにあらざるか然れば人氣の轉換する迄は買方に妙味薄く安値は買ひ一途たるが如く語りしが今朝内地の保合ひに氣迷にて暖入れ商内更になく弥んご目先相場に高下を演じつゝあるが三十五圓臺より強氣を以て勝ちを得たる正米師も弗々値頃に連れて軟化せし向も多き振合なるが鮮人筋は好く買進みつゝあるが買方にも前途を見越したる有力筋は四十圓說を豫期しての買建なるが如し

物品賣買之儀御用命被下度候 仁川米豆取引所仲買人 廣澤政次郎 仁川海岸町三丁目 電話長七六五番

▲京城正米市場 河筋産地は其後引續き高人氣を傳へ一般の氣配尚底強き處ありこ雖も何分氣候は無類の好候なり且つ賣物も潤澤なる折柄にて眼先何こなく人氣軟化の氣分を含める前もあれば必勝精米筋に於ても此處漸く警戒の色あるこ共に今朝は附口聯か安値に傾き、り然れご賣人は依然高値夢想を脫せざれば安値には無論折合ひ困難なるが如く中には値頃の手放し口もありて一二十錢安の處を以て弗々商内行はれ居れり

▲白米眼先強調 白米は内地注文途切れ居れりこ雖も元山方面より弗々買物入込み昨午後には四十三圓迄出來し現下の地場卸値より好採算なるも大手精米所は何れも既約注文にて滿腹せる折柄新規引受けを好まざる振合ひあり從つて割安なる地場賣に對する米所の態度は頗る强硬にて眼先原料の弛まざるに於ては尚幾分の引上げを行はんこする下地あり

◇南大門廻穀

水色粗 八九三叺　東豆川粗 一八叺
水色玄米 四叺　漣川大豆 一二叺
平澤白米 一〇二　汶山玄米 八一叺
仁川玄米 三〇〇　汗浦小豆 五二叺
新幕小豆 三九叺　平澤玄米 四四叺
仁川小麥 二一〇　南川小豆 五四叺
鐵原米 一三叺　金村粗 一八四叺
新義州麥 一四叺
古邑碎米 一八叺　平澤玄米 九五叺

▲眼先軟化氣構 昨今の米界は供給不足こ一般財界の好況を强氣の大材料こし近時米穀綿糸株式等の連續昂騰を刺戟し米價も懷むり眼先此種定期界は更に强硬的高調を辿らん氣勢ある旁天災季こ端境季を控ふる米價の前途に付ても益々高値の聘を固めんこするの傾向なるが氣候は無類の好候を見ば稻作は育して此邊天候恢復を見ば稻作は育つふを俟たず麥作又中分なく玆に至つて産地持米筋の安心手放しを促がし出穀の增加を見る遠きにあらざるべし昨今の狀態を觀るに各地を通じて漸次此の傾向を示し而かも産地在米は各集散市場の多くが在米薄に惱めるに反し尙豐富なる餘力を存し居れるは事實なるが如く左れば一朝群衆心理の貿に陷きたる曉は意外の出穀と意外の相場を賣現して從つて現下の供給不足も或は一片の杞憂に終らんも知らず

▲仁川正米市場 期米の保合を移して買人見送りにて商内振はず賣買殆んご皆無の狀態を示したるが安値は强氣筋買狙ひの振合にて存外底固く高値を買進むは内地不引合こ値頃が値頃丈危險視されて手控へ賣人にも當が高値は手持米を賣逃けんこし弱氣けしが兎に角在米薄に産地出廻皆無の狀態では目先安値は望み難く平澤三等神力三十七圓二三十錢見當を買望み有するが如し地摺玄米も緩いて强含みの三十五圓九十錢より六圓見當を以て弗々小口商内行はれつゝあり

▲釜山正米市場 一寸落付模樣にて相場變らず三千七百叺許りの取引ありたり △大豆 相場保合商内頗る閑散なり(二十日釜山電話)

三品

◇大阪三品特電

	二十日前場
六月限	五一〇、〇〇
七月限	……
八月限	……
九月限	……
十月限	……
十一月限	四六八、四〇

▲綿糸更に新値 大阪昨後場入電は三品當限五百五十圓六十錢先四百六十六圓五十錢綿布三鉛七九物十五圓二十錢先十一五圓こ氣丈の樣先今前場は米棉一圓高を受け三品當五百十圓綿布も九物十五圓三十五錢こ更に高報を移し且つ支那輸出に付ては既に暗雲を一掃され今日に於ては前途樂觀の好材料を以つて掩はるゝ樣なく尺進寸退的に押しては返し返しては押すこいふ健實振りにある丈けに今後尙上値に妙味あるが如く當綿布市場も一般警戒中に有力筋の買組らひ多く今朝は内地の高報こ倶につて一段買氣を進め粗布先物二十圓七十錢の新値に上り眼先一圓扱きを演せんモ樣あり

◇橫濱生絲相場 十九日(午後三時二十分總督府入電)標準物の賣行なけれごも信州器械上一番格は本日の見當相場一千二百二十圓賣先より手合毎に昇り前値より糸價一千二百二十圓高唱へに進し先行尙高見込なり

資本金 貳千貳百七拾萬圓
積立金 壹千四百六拾萬圓
總預金 參億參千萬圓
株式會社 第一銀行 京城支店 京城本町二丁目 電話 二三一七番 振替貯金京城一〇六一一番
頭取 佐々木勇之助
支配人 竹村利三郎

梅雨晴れ後のサツパリとした御氣分は弊部の浴衣に依りて得らる可候
浴衣デー
二十一日 廿二日 晝夜共開催
京阪流行品多數著荷
京城日報代理部

南滿洲・朝鮮行貨物に就て?
▽名古屋發—鐵道連絡扱△
弊社は擔選貨物を明治四十三年以來取扱致居候間て十分の經驗を有し候名古屋よりは約四割引の特別運賃にて運送仕り候現在名古屋驛發送貨の九割强は弊社の取扱に屬するは偏に各位の御同情の賜こ奉感謝候尙將來倍々奮勵親切に取扱仕候間不相變御引立御荷被下度希上候
名古屋驛前 貨物運送通關取扱業 運搬合資會社鮮滿部 電話(長本局三三二番 長本局五八〇六番 本局三三七番) 電信略號(〇ハン)

氣候不順のこの頃が…… 樂に暮らせる
口中良藥 ホータン錠
▼百病を防ぎ▼口中を清め▼元氣を增し▼香氣を良す
定價 ●十錢●二十錢●廿五錢●五十錢●壹圓 ●廿五錢以上ニ容器添附
(各藥店ニ有リ)
東京上野池之端 寶丹本舖 守田治兵衞

眞鍮品鑄造
蝶番。取手引落類其他何デモ御下命通り迅速安價ニ出來マス
京城本町一丁目 金物商 佐野彦藏商店 眞鍮品鑄造工場

日本名刀傳 八十二

東京 田邊南龍講演

五郎正宗（八）

秋『妾は座で殘らず聞きました、相州流の湯加減傳授は五郎に讓つて還るさうですね、新太には讓らないんですか、近々に五郎に家を持たして還るんですつてね、それも此の家より立派な家だつて云ふぢやァありませんか、あゝ悔しい右馬之丞に大恩を受けて居ながら妾と云ふ者があるのに、外に心を移すなんて云ふのは憎らしい』、行光の胸元を拉つて小衝き廻す、行『お秋や、みつこもないから放せ、お前は話な途中から聽いたから腹が立つたんだらう、大分違ふから落付いて私の話を皆御聽き、いやサ、初めから聽いて呉れ』秋『エ、知りませんよ、妾なんぞに話さなくつたッて宜う御座んす、あの子の母親に御話しなさい、柿屋の爺も爺だ、底抜け爺め』行『オイ、さう怒つちや困る、私が惡い所は謝るから、心を直して聽いて呉れ、五郎の母親は京で死んで祖父と一緒に來たんだ、其祖父は小田原で死んだんだ、そこで柿屋の世話になつて何處に便らうと云ふ所も無く、夫れから不思議に私の所に來たんだ』秋『エ聽かない、聽かないそんな言譯らしい話は聽きませんよ、口は調法で何とでも言へる死んだか生きたか知るものか、どうせ妾は醜婦だから秋風が起つたんでせう、人が聽いて居れば、好い氣になつて『我子であるか』お父さんで御座いますか』もないもんだ、呆れ返つたもんだ、覺れて居ろ』お秋は夫行光を突き倒し

馬座敷に飛込んで、ガタン、ピシャリ其邊の物を抛り出す、手が附けられない狂人の有樣、困つたことだと行光は思案の末、森川右馬之丞方にやつて來て 行『御舅、誠に面目次第もありません、御聽かせ申すも辛いことであるが、實は斯う云ふことが出來ました』と、有りし次第を物語り 行『どうぞ御怒り無く、お秋に貴方から話を爲すつて下さい、心を淸め身を潔め、立派に御役を勤めて任官の御恩命を蒙つて歸り途に、つひ心が緩んで若氣の誤り、面目ないことで御座います』右『ヤア婿どの、そんな心配をしなさるな、新太郎一人では寂しく思つて居ました、孫が殖ゑて何より結構、我儘悋氣も、腹も立たうが、どうぞ堪忍して下され能く秋に言つて聽かせませう』と老人出て參り、お秋を懇々說得して、改めて五郎を伴ひ致し、弟子一同にも披露しました、表向き親子と名乘れるやうに成りましたから、行光も五郎も大きに喜んだがさて辛いのは、お秋が邪見な繼子いぢめ、一里もある夜道を使に遣る、返事の仕樣が遲いと云つては髮毛を掴んで引倒す、打つ擲るは毎日のこと、女の嫉に有られもない年端も行かぬ子供を足蹴にする古疵や生疵の絕た事が無い、何を言はれても、無理難題、ぶち打擲を耐へて五『ハイ〳〵、御母さん、御母さん』と、慕へば慕ふ程尙更ひどい嚴しい窘め方、頭を地に折々疵が付きますから血を吹く、それへ髮毛が張り付く、絡らまつて髮を結直さうとしても、なか〳〵髮が解けません、行光は見るに見兼ねて時々に 行『柔しくしてやつてくれ』と、一言言へば、十言二十言惡口雜言、弟子の手前、近所の手前もありますから、心に涙を呑んで我慢する、陰になつては五郎を劬はる 行『あゝ不憫なことだ、五郎の身を持てば『ヤレ京で女を拵へた、不行跡だ、御武家の魂を作る人の行ひか』と、惱んで吐き出すやうに、がみ〳〵言ふ、此方は悲いこともあるから何も言へない、辛いことだ』と、クサ〳〵してつひ〳〵外出勝になる。

▲訂正 第七十五回以後行光總領弟子象吉はすべて藤兵衛の誤に付訂正す

◎官有地拂下入札

砂河口官有地拂下競入札は愈々十七日より開始されしが、今回は保證金納付額見積拂下の經驗上、不正當の額の漏洩に依る弊害を防止すべく、納付者は一人毎に納付所に入らしむる樣になし、又入札價格同額の場合に於いては、係官立會の上、抽籤に依つて決定する等前回に鑑みる處ありしが如し（大連）

開店披露 京城明治町二丁目（明治座横町） 大正軒 石田旭花

◎特産物市況（大連）

現下開原の滿洲特産物市況は地方農家よりの現物市場に搬入も終了期切迫せると、同地に於る滯貨成じく本月下旬にては約一千七百車內外を有するに過ぎずして其大部分は買方の手に在り且つ同地製油業も近來非常に發達し來りて其の數著しく增加せし等の關係に依り、目下の現象市場は品薄高と云ふを得ざる現狀にありと

◎抗內で赤痢

熊本縣玉名郡高道村大字高道生れ當時平安南道江西郡班石里炭坑内の池田部七郎(三)は坑內に作業中赤痢に罹り目下避病舍に於て加療中なりと

◎警部の寄贈金（春川）

江原道平昌警察署長成北警部は在勤紀念として平昌公立普通學校敎育基本金中へ金五圓同地公共事業費中へ金十圓寄贈せり

六月二十一日

（舊）五月二十五日 九紫 大安 房
京城時刻 午後八時五十四分

夏至

▼九紫▲靜かに時機を待つべき日
▼一白▲得て不利に陷り易き日也
▼二黑▲愉快なる賑やかなる日にして勢ひの好き有利なる吉日なり
▼三碧▲思ひ通りに物ごとの纏る日にて目上の引立あるや不知
▼四綠▲福運にめぐり逢ふべき吉日にて思ひ立ちたる事は行ふて吉
▼五黃▲とん〳〵拍子に機みのつく日にて意外の利益あるや知れず
▼六白▲時機を待つに如かざる日
▼七赤▲當て事の外づれ易き日也
▼八白▲福の舞ひ込む日にて或は意外の利益あるやも知れざる日也

演藝案内

浪花館 京城明治町 電話二六〇 素人義太夫彌生會月並列會 當る六月廿一日 午後七時開演（入場無料）
▲御祝儀 山
▲先代萩御殿 南扇
▲忠臣藏勘平腹切段 店山
▲明からす山名屋段 盛曉
▲太功記尼ケ崎之段 松月
▲合邦ケ辻下之巻 阜扇
▲三味線 豐澤龍紫 糸

大正館 櫻井町 電話八七三 日本活動寫眞株式會社代理店 當六月廿日より特別大興行入場料普通
英佛國之勇士 米國キーストン會社秀作
◎新派活劇 大眞珠 全二巻 原名大眞珠の發見
◎米國パテー社傑作連續寫眞 大冒險 七眞珠 全十五編内 第一、第二篇
◎日本活動 栗山大膳 全七巻

壽館 本町二丁目 電話一〇五〇 當る六月十三日午後五時より開演 浪界の巨將東洋軒雷右衛門一行 八日目讀物（二十日）
▲建久曾我 東洋軒雷月
▲ロンドン電報 霧島秀狼
▲放シ鳥 關東三好
▲忠孝美談 桃中軒
▲安部晴明記 東洋軒雷雲
▲大山家の波亂 京山吞笑
▲赤穗誠忠錄
▲水府老公 雷右衛門

喜樂館 本町一丁目 電話九七番 有樂館改 當る六月二十日より特別映畫提供
△佛國パテー會社特作 ニコ〳〵 閣下デブ君の化の皮
◎大活劇『名彈』全五巻 原名名射手ベーカーン 名優ウイリヤムダンカン氏出演
◎新劇『松平外記』全六巻

壽座 京城本町 電話五七八 壽座新築に付愈々最終大興行 喜劇嗤馬會文福外男女優大一座 六月二十日午後六時開演（十日目狂言）
▲靴の行方 三場
▲良心 一場
▲飛行機 三場
▲新喜劇 自慢の鎗 三場
▲サツポロビール會社大々的後援

黃金館 天然色活動寫眞會社京城黃金町一手代理店 電話（晝間）三三六六（夜間）三三六七
▲六月廿一日より六日間限り開演▼
▲木村重成堪忍袋 燕福
▲祐天吉松 燕六
▲伊達大評定 燕藏
▲安中草三郎 燕太
▲柳の旅日記 燕大
▲馬喰大門記 燕笑
▲水戸黄門記 燕三
▲乃木將軍と孝子辻占賣の會見 若燕
▲義士外傳梶川與惣兵衛 樂燕
◎大活劇 覆面呪 第三篇 第四篇
◎入場料特等一圓五十錢 一等一圓 二等七十錢 三等四十錢 軍人學生

寫眞 寫眞、出張撮影、寫眞製版、亞鉛版 迅速なる技術を以て御需に應ず 京日寫眞製版部

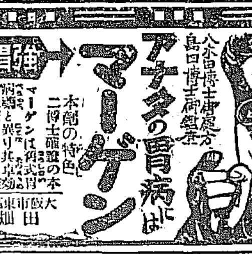
ね小便と小便近き人へ

新發見の療法あり今回人助けの爲めハガキで申込の方へ無代進上す 東京市京橋築地町 電話京橋三九七六 救世院

自動車

運轉手技師販賣員となりて收入多大なり 甲種運轉手養成二ケ月卒業其他技術科設計科及校外生募集 東京市 東京自動車學校 大阪自動車學校 福岡自動車練習所

アナタの胃病にはマーゲン



強胃消化錠 八木田博士御處方 島口博士御鑑査 本劑の特色 マーゲンは他の胃腸藥と異り其効は根本的に胃の能力を盛んにし食慾を旺くし消化を促し胃腸を治し胃を強壯にす
大阪市東區上本町五丁目 田畑保藥房

樫板

卸小賣 荷車製造 博多片土居町二九 本家 村上太七 電話一四七二番

若からナイス 赤毛染

色も艶も申分ないはナイスが第一
ナイス五大特長 ▲僅二十分で染まる ▲永く保ち褪せず ▲艶々と黑く美しく ▲洗髮に浸着せず ▲價法至極簡易
發賣 大阪 丹平商會

御婦人の方へ 一大福音

子宮血の道に惱む御婦人は彼是と迷はず元長崎病院長大谷博士の御方劑にして如何なる難病も五週間服用すれば全治する不思議な婦人病藥 婦人のヒステリーの伴ふ御婦人方は同血湯に同死同血丸を添へて服用すれば子宮内膜炎に全治する事速かなり腰の下る方に外用子宮玉を用ふれば子宮の熱を取り腹の塊も良くし膣を引締む
昌湯

命壽丸

新藥 成功 用代用藥 本舖 大連信濃町八十二番地 本田金生堂 各地到る處の藥店に販賣せり

マラリア特効丸

有効確實ニシテ賞讃ヲ博セル 定價表金拾錢貳拾錢參拾錢五拾錢壹圓 販賣店各地有名藥店 本舖 京城本町二丁目 林藥房 代理店 合資會社 山岸天佑堂 代理店 平壤大和町 大黑南海堂 代理店 森田草藥堂

粹珍書 娯樂

見本及目錄は郵券五枚送附の方に密送す 熱狂的大歡迎 大阪市玉造森ノ宮西ノ丁 樂天堂

◎御注意！

洋傘位では日焼けは防げません。

是非共……

クレームレート

日焼けを防ぎ素顏を艶々と美しくする

クレームレートは有觸のクリームと違つて少しも厭な臭がなく、附けてお顏に惡光りがしません。これは地肌に擦り込むで置かれると、この頃の日に決して日焼けはせず。素顏は水際立つて艶々と若々しくなります。其上淡化粧の粉附きよくして實に天下一品で、その實驗は常に三越のお化粧室で試されて居ります。

本舖 東京 大阪 株式會社平尾贊平商店

梅雨時には

黴菌が繁殖しますから。

お口は別して清淨になさいまし。

お口を清淨になさるには、殺菌・防腐の効力ある

新時代の含嗽料

ライオン水齒磨で

含嗽をなさるに限ります。

ライオン齒磨 本舖 東京 小林商店
【035-b】

京城日報

上海租界廓清の急務

京城日報

過般上海騷動の際、日本帝國の臣民に無上の無禮を加へたるのみならず、我が國民一同の憤激を招致せし事實は、事の頗る重大なるも、且輕々しく之を口外にすべからざるの事由あるを以て吾人は暫く口を噤じて、支那政府の措置如何を觀望しつゝありしに最近の報に依れば、支那政府は自發的に其非禮を陳謝し、今後の取締を嚴にすると共に、極力犯人を搜査して、之を嚴罰に處すべき旨を、我小幡公使まで申出でたりといふ。固より此非禮事たる支那官憲の關知する所にあらず、學生或は無頼漢中、不逞の徒の所爲なるを以て、吾人は固より支那政府の責を追求するも、元來此事たる支那警察權力の及ばざる外國租界に起りたるものなるを以て、支那は如何なる手段を以て犯人を搜査し、又將來の取締を爲すかに就いて、頗る疑ひを挾まざるを得ず。由來上海の外國租界は、政治陰謀の根據地として、甚だ都合好く、曾て露國過激派が、其の思想傳播の部署に、同地を東洋の根據地として選定したりと傳へられ、現に救國十人團及び學生委員會の名を以て、支那現在の政治組織を破壞し、過激主義の實行を期せんとする檄文を宣布せるものなりとの事なれば、假に我邦に向つて非禮を加へたるも、思ふに此一派の所行たるべし。又同地には不逞鮮人の潜伏するもの甚だ多く、過般の朝鮮騷擾も、同地及び浦鹽方面よりの煽動が大なる動力となりたること、隱れなき事實なれば、上海は實に我邦に對する危險バチルスの醞釀所たりといはざるべからず。

上海外國租界に於ける警察權は工部局の掌握する所にして、其の實權は英國人の手に在り。支那政府にして此租界內に於ける犯罪を捜査し、或は未然に之が取締を爲さんとする場合には、是非とも工部局の手を假らざるを得ざるも、工部局は果して其の要求に應じ、十分の力を吝まざるべきや否や、是れ大に疑問とせざるを得ざる所なり。最も租界內に住居し、或は潜伏せる朝鮮人にして、在留英人等の不利を謀る場合には、其自衛上、工部局が自發的に活動すべきはいふまでもなき次第なるも、苟くも然らざる限りは、例に依りて例の如くならんを懼る。吾人は現に租界內に行はれたる過般の騷擾に就いても、工部局の極めて冷々淡々たる態度を實見したるにあらずや。

上海を以て過激派の根據地と爲し、不逞鮮人の淵叢と化するは、我邦の治安に關する最も大にして其の狀恰も爆裂彈を軒並への家に置くが如し。我が外務省は迅速に支那政府に交渉し、及ぶだけの取締を實行せしむると共に、場合に依つては之に力を假して、北京外交團に對し、支那のために便宜を圖るは勿論、各國も亦自衛のために、各專管租界及び共同租界を廓清するの提議を爲すの要あるべし。而も從來の例に徴すれば、外務省は這般の處措に就いて、頗る緩慢冷淡なるの憾なき能はず。而も今日上海の形勢は、斷じて對岸の火災視すべき秋にあらず、況んや英佛兩國は更なり米國の如き、其の本國に於いては、過激思想の侵入を恐るゝ虎よりも甚だしきの場合なれば、北京外交團こても無下に共同防遏に異議を唱へざるべきに於いてをや。

電話規則改正

要旨（二）

▲指定地の料金は加入登記料五圓、名義書換料二圓、電話使用料年額四十圓、機械移轉料七圓にして何れも最低の料金を課し且電話線路の維持料を全廢せしめ以て其の負擔額は現行特設電話加入者の負擔額と略同一とす

▲現特設電話加入申請者は改正規則の施行と共に普通電話の加入申込者と看做され又加入者は現在設備の全部を寄附する者に限り普通電話の加入者と看做し若其寄附したる設備に對する料金の總額が從來特設電話加入者として納付したる料金の總額を越ゆる場合は一年間其の超過額を徴收せざる特典を附することとせり

▲本年十月一日より特設電話規則を廢止せらるゝに依り現在の特設電話加入者の加入權は自然消滅することゝなるを以て前陳の如く既設の設備を寄附して加入を繼續するか否ざれば遞信局長官の指示に從ひ既設の電話線路を撤去することを要す

▲電話交換業務を開始せざる地に於て通話を爲さむとすることは電話呼出規定に依り其都度郵便局に到り對話者を呼出す手續きを爲し其出局を待ちて通話を爲さざるべからず其手續き複雜にして時間を空費するの嫌ひあり官廳、公署、銀行、會社又は通信員等の如き多[illegible]敗通話[illegible]るを以て[illegible]い不便鮮少ならざ[illegible]に於ては通話者こ郵便局間に電話の施設を爲し恰も加入者同樣居宅より其電話機に依り通話の出來得る便法を設けたり其要點次の如し

練膽錄

三笑生

法心禪師

◇法心禪師は、壯年に及んでから、出家した人であるが、當時宋の國に、大宗匠が居ると云ふことを聞いて、窃に海を渡り、徑山に到つて、佛鑑和尚に就き、法源を探つた豪傑である。

◇處が此の和尚は、元來無學で文字を知らなかつたから、佛鑑和尚は、一圓相の中に一の丁字を書いたものを與へて、工夫せしめた。和尚は、男子志を決す、何事か成らざらんとの概を以て、日夕兀座、寒熱を恐れず、歲月を顧みず、臀肉が腫爛れるにも、意とするに遑なき程、熱誠を傾けて、工夫に工夫を重ねた。其の効空しからず九年の後には、大悟徹底することが出來た。

◇和尚は、宋から歸朝の後は、奧州の松島に、圓福寺を創開して、數多の禪客を接待して居つたが、其晚年に至るや、和尚は、一日衆徒を集めて『老衲は、今より七日の後に、必ず入寂するぞ』と言つた。サテ其日が來たが、和尚には微恙だもない。衆僧は、寧ろ和尚の言を信じなかつたが、和尚は、飽くまでも眞面目であつた。かくて午齋を終へたる後、衣を改めて椅子に座し、『サアー老衲は、お先に失禮するぞ、御前達も、折角まめに修業せよ』と挨拶した。

◇侍僧は、信じないながらも、『お師匠樣、遺偈をお願致します』と請ふた。和尚は、元來文字を知らぬので、『來時明々、去時明々、是個何物』と口に唱へて書き取らせた。侍僧が、一句足りませんと云ふと、和尚は、身を振るはして『喝―』と一喝した。其の聲青天の霹靂の如く衆僧をして膽を消さしめた。そして皆が常態に復つた時には、和尚は既に此世の人ではなかつたのである。

◇生死に處する禪の力が如何に自由なものであるか、凡情妄識では殆ど想像も出來ない處である。世の大事を成さんとするものは、宜しく此自由の力を、其根本に養ふことを忘れてはならぬ。

●模範的權威ある受驗參考書●
▲二十箇年の入學試驗問題解答附▼

四十版 英文解釋模範 傳法久太郎先生・岡崎勝榮先生共著 解答編付全一冊 定價金四拾五錢 送料金四錢
三十版 和文英譯模範 傳法久太郎先生著 解答編付全一冊 定價金四拾五錢 送料金四錢
五十版 新著 英文解釋模範 解答編付全一冊 定價金[illegible]拾錢 送料金八錢
十三版 英文法問題解釋模範 牧島英太郎先生著 解答編付全一冊 定價金四拾五錢 送料金四錢
四版 前置詞用法 全一冊三百卅頁 定價金[illegible]拾錢 送料金四錢

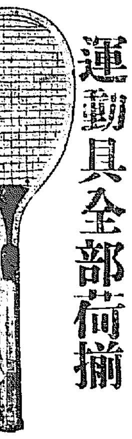
發行所 東京日本橋馬喰町二の一 振替口座東京一八四四番 興文社

改訂袖珍
巖谷小波先生編述
全部六卷完成
世界お伽噺
特珍版裝釘華麗函入 口繪彩色刷各二十枚挿入
小波先生のお伽噺は夙に天下一品の稱あり、凡そ兒童ある家庭に先生のお伽噺を見ざるなくお伽噺を讀む兒童にして先生の名を知らざるなし。就中世界お伽噺は斯界の權威として空前の歡迎を受け玆に愈々完結を告ぐ。內容の豊富體裁の美麗而も携帶の便此上なし切に大方に薦む
第六集新刊 毎集 壹圓四拾錢 郵稅各八錢

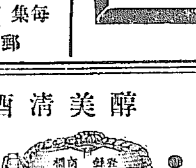
繪本
大町桂月先生編述
新刊 第七冊
日本外史
第七册 織田氏（上下）
本卷は織田氏の發祥に筆を起し、秀吉と信長との關係、桶狹間の大勝利、本能寺の夜襲、さては信長歿後の織田氏に及ぶ。加ふるに秀吉家康など、將來天下に覇を唱ふべき人々の行動をも記述して、生彩發刺、興味津々たるものがある。
既刊書目 一 平氏 二 源氏 三 北條氏・楠氏 四 新田氏・足利氏 五 足利氏・後北條氏 六 武田・上杉・毛利氏
全部十二冊 菊判和綴極彩色挿圖九十個 毎册壹圓 郵稅十錢

修養寶典
文學・法學博士 末松謙澄先生新著
明治兩陛下聖德記
本書は博士獨得の達筆を以て、兩陛下の御盛德御偉業を或は論彼的に或は隨筆的に記述し傍ら大に吾人の精神修養に資せんとしたるもの、苟も明治現代の神髓を解得し並に自家の向上心を進めんと欲する者は日夕誦閲すべき近時希覯の名著也
中判美本 御肖像並御遺物等寫眞挿入 壹圓 郵稅八錢
東京市本町 株式會社 博文館

原料 粕搾燒酎
京城蓬萊町 三巴酒造株式會社 電話一〇六七番

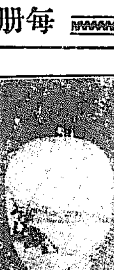
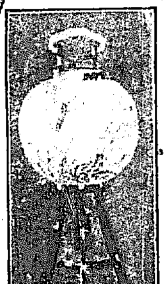
運動具全部荷揃

米國製ラケツト入荷
京城本町 篠崎運動具店

レール 自動車
軌條、機關車、自動車、機械類
十二磅 十六磅 二十磅 乘用 貨物用
京城永樂町二丁目（電長壹四七番）
輸出入商 榮洋行

醇美清酒


發賣元 大塚合名會社 京城支店
京城南大門通り二丁目 電話四〇一番 振替京城五七〇
●到る處酒店雜貨店に販賣せり
●滿鮮支店所在地 釜山、平壤、安東縣、大連

金銀ニツケル鍍金 其他各種鍍金醫料 理化學諸器械製作
京城本町一丁目五十一番地 日野健三郎 電話一〇五五番

本場岐阜提灯
高尚優美ナル本場 岐阜行燈各種


形變り燈籠各種

尾張時計會社特製

蠅取器 示圖舊形金四圓貳拾錢 最新形金四圓四拾五錢 地方送り荷造包裝は實費申受候

季節向御用品は全部荷揃仕り候に付極力出精廉價を以て御用命に應じ可申候間多少に不拘御下命の程希上候又地方よりの御注文に對しては一層入念に荷造りの上迅速に御發送申上可く候
和洋雜貨 家具荒物 旅行用具
京城本町一丁目 Ⓗ 平田商店 電話六九五・二二二八番・振替一〇八三番

新版 三世相大鑑
八版忽ち賣切れ・九版出來 大好評 斯道熱心家の申込殺到
（過去現在未來 三世の實相）本書に一目瞭然
◆ふりがな附和紙美本 ◯目錄總數百卅七項 挿繪圖解三百八十餘◆
■本書は人相手相の奥義は勿論生れ年月日時に因る吉凶及色判斷男女相性圖說兒切の謎れ[illegible]夢判斷相の占ひ女の孕み時胎兒の男女前知法各自の守り本尊前世の有樣家相の吉凶等悉く圖を以て示し其他人事百般の吉凶を即座に獨り判斷の出來る維新以來絕版の秘傳大鑑なり就中婦女子の人相骨格に由る看破法に至りては驚く可く其妙を盡せり往時殿中の裏面に如何に本書を重用せられたるかを偲ばしむ■ハガキに此新聞名を書いて申込めば代金引換宜しく[illegible]にて送る（特價金[illegible]六十錢送料十二錢）
本書は一家の羅針盤 圖示解說父母の如し
發行所 東京巢鴨町一七六八（振替東京四大塚終點（〇〇七〇番）心友社

家庭必須の常備藥
朝鮮總督府法定消毒劑
アイゼル
最も恐るべき肺結核、流行性感冒、チブス、コレラ其他諸々なる傳染病の豫防に欠くべからざる本品は消毒力強大にして無比の防臭藥となり一般の皮膚病及切傷等にも特効あり然かも無害無臭にして廉價なるが故に家庭に必須の常備藥なり
○本品は各地著名の藥店にて販賣す
○諸檢査報告書は御申越次第送呈す
京城黃金町 宣壽堂 井上藥品部
電話八八・〇八八 振替京城八九九

森永ミルクキヤラメル
今日……此頃の衛生に絕對安全の品質は唯り
森永製菓株式會社

開業廣告
謹啓各位益々御多祥之段奉賀候陳者不肖儀多年清水材木店在勤中は一方ならぬ御愛顧を蒙り難有奉感謝候今般合意の上同店を辭し左記の處に開店仕候間從前通り御引立御用命の程偏に奉願上候
大正八年六月
京城水標町五五 成興成隣
岸野材木店 岸野半助

多年弊店精勤中の處今般前記の通り獨立開業致候間弊店同樣御引立之程偏に奉冀上候
大正八年六月
京城岡崎町九七 材木商 清水繁太郎
店員 岸野半助

◇斯る理由の下に調印する能はず
獨逸政界紛糾惹起か

獨逸が講和條約に調印すべきや否やに關しては所說區々なるも要するにシャイデマン政府は調印する能はずとする意見最も有力なるが如し今其理由に關し獨逸無任所大臣ダヴイットがタン新聞紙通信員に語る處を聞くに調印問題は獨逸の名譽に關する所たると同時に又政治的威信問題なりと云ふにありダヴイットの所謂政治的威信とは聯合國の提示せるが如き講和條約に調印せば其の何人なるにせよ政治的致命傷を受くべしとの議也、而してシャイデマン内閣の執るべき政策如何と云ふに恐らく國民議會の意志を問ふべきも若し國民議會にして調印反對を決議せば玆にシャイデマン内閣は失脚を見るべく次いで來るべきはノスケーを中心とせる軍閥派將又革命的共産主義の擡頭を見るべし、或は兩者一時に起つて獨逸政界の紛糾を惹起するに至るべし然ればノスケーは近時與國政府增大し來り有産階級と聲息相通ずるを以てシャイデマン内閣失脚の曉はノスケー軍閥派政界を支配するに至るべし(巴里電報)

◇回答延期要求か

獨逸は聯合國に對し回答延期の要求をなすべしと觀測さる(巴里電報)

◇土帝國存置哀訴

土耳其委員は講和會議に對し其の帝國を以前の如く存置されん事を哀訴しつゝあるが右に對しクレマンソー氏は後日回答を送る可く約せり(巴里電報)

◇ラ伯襲撃さる

十六日夜暴徒の一團はランツアウ伯を襲撃せり爲めにセーヌ縣知事は辭職せりと傳へらる(巴里電報)

◇英艦ク砲臺擊破

クロンスダット砲臺(露都西方海濱)は英艦の攻擊を受けて火災を起し七臺の過激派軍飛行機は降伏せり一般住民は目下クロンスダットを退きつゝあるが六隻の船に分乘し白旗を翻しつゝペトログラードに向ふ途中乘組員盡く溺死せるものあり(マルター電報)

◇コ政府援助繼續

聯合國がコルチャック政府に送致せる通牒公式に發表されたるが右はコルチャック提督よりの回答に對し更に其回答として聯合國より送致せるものにてコ政府に軍需品、食糧其他物資を供給し尙此援助を繼續せん事を聲明せる者なり(倫敦電報)

◇我軍過派軍擊退

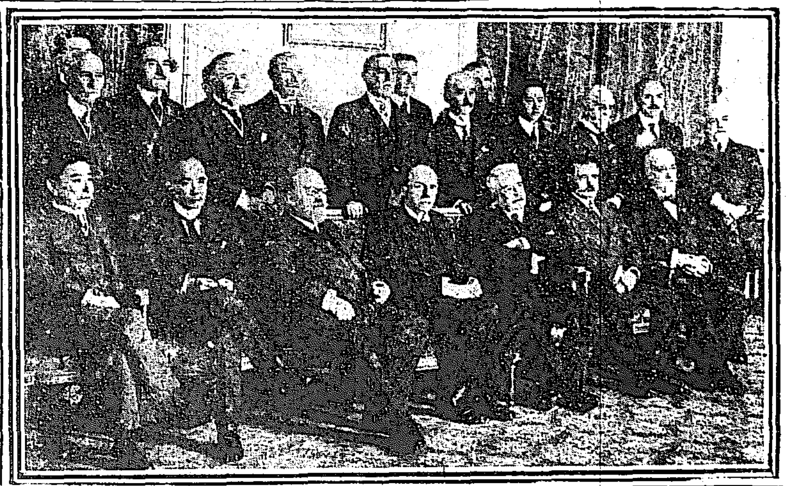
[illegible]ニコリスク方面に於てはホルワット將軍の懇願に依りて綏芬河東南二十露里フエンコンの釀酒場に我兵約五十名の守備隊を派遣せるが十六日午前五時頃二百名の過激派軍攻擊し來り敵の彈藥に依り兵舍倉庫共大半燒盡せらるゝに至りしが我守備隊は寡を以て衆に對し奮戰の末終にこの敵を擊退せり(東京電報)

◇又復周氏總理說

政府と安福派とは周樹模氏を總理たらしむる事に協議纏れり(北京電報)

◇徐總統留任條件

徐總統は各省より留任勸告の電報に接しつゝあるも未だ辭表を取消すの意を示さず先づ留任條件として安福俱樂部に對し内外の二大政策即ち巴里講和條約調印及び國内平和の促進に反對せざる事の保障を求めつゝあり右は假令辭意を飜すも國會に多數を占むる安福俱樂部にて右二大政策に反對する於ては國家の前途頗る憂慮すべきものあり大總統の位置に留まり難しとの意味を含めるものなり(北京電報)



◇一堂に會せる聯合國の首名士(前列向つて左より)子爵珍田捨巳氏、男爵牧野伸顯氏(日本)レオン、ブルジョア氏(佛國)ロバート、セシル卿(英國)ヴィットリオ、オルランド氏(伊國)クラマーズ氏(チェッコ、スロヴァック)エリウセリオス、ヴェネゼロス氏(希臘)(後列向つて左より)吉田外務書記官(日本)エドワード、ハウス大佐(米國)チイノスキー氏(波蘭)ミレンコ、ヴエスニツチ氏(塞爾維)ジャンスマッツ將軍(南阿)デッキヤマンデイ(葡萄牙)ジャンパウル、ヒーマンス氏(白耳義)副官ボンセル氏(米國)顧維鈞氏(支那)レイス氏(葡萄牙)シャロイアー氏(伊國)ラーマンデー氏(佛國)

◇安福系後繼反對
英國公使密書を總統に送る

駐支英國公使は支那の内政に關し個人の意見として十九日朝徐總統に長文の密書を送りたるが其中には『安福派系の内閣が組織せば内爭絕ゆること無かるべし』との意味を述べありとの說あり(北京電報)

◇兩督軍諒解如何

孟兩督軍間に諒解あるもの、如く傳へられつゝあるも今遽に信じ難しと觀測さる(奉天特電)

◇山公首相訪問

山縣公は廿日原首相を官邸に訪問せるが右は公納中首相の見舞に對する返禮の爲なりと傳へらる(東京電話)

◎京城地方 經濟狀況(一)

▲道外に對する資金の流出入

鐵道の大正七年中に於ける内地人の來往者は前年と同じく從前の如く多からず反つて各種の職工並に勞働者階級に在りては内地、滿洲又は他道へ移去するもの多く加ふるに鮮人勞働者は内地の好景氣に伴れ自然に渡航し又は募集に應じて渡往するもの漸加の趨に在り七年末の戶口に觀るに内地人二萬三千八百四十九戶、在住者八萬九千四十九人にして前年に比し一千八十五戶、三千七百八十七名を減じ朝鮮人三十二萬四千九十九戶、百六十八萬二百二十三名にして之を前年に比すれば人口に於ては四千九百四十八名を增加せしも戶數に於ては百四十五戶を減少したり是れ中央部各地よりも生活程度低き地方に移住する者比較的多き爲めなるべし又支那人は六百三十二戶二千九百五十五人在住せるが前年に對比すれば三百三十三戶一千三十二人を激減し約三分の一强の退去を見たり蓋し主として仁川附近に於ける石工又は土木從業者が元山方面の好景況に伴なはれ大擧移去したるものなり是等内、鮮、支那人等の持歸金、仕送金等は之を計數的に調査し得されど外來者は時局の餘波を受け未だ往還頻繁ならず從つて其の散布金も多からざる如し

▲資金流通の狀況

内外經濟界の活況と騰貴持續の諸物價とは各種資金の流動に異常の膨脹を來し道内所在各銀行營業の大正七年十二月末日現在貸出額は四千八百六十三萬七千九百七十七圓にして前年に比し一千三百四十九萬一千四百六十七圓即ち約二割八分を增し預り金は五千二百七十五萬九千三百九十八圓に達し前年との差は實に四千二百十六萬七千三十九圓を增し殆んど四倍に垂むとするを得べし

とし銀行爲替は受入二億一千二百四十七萬二千六百六十一圓、拂出二億二百五十四萬八千四百五十一圓合計四億一千六百二萬一千百十三圓に上り是れ亦約五割を增加せり以て財界擴大の狀勢を推測するを得べし

▲銀行諸預り金種別表(七年十二月末日現在)

區別	公金	定期預金	當座預金	小額預金	諸預金	合計
内地人	一、三四七、四四五	八、三五五、八八一	八、〇一七、七六七	四、五六八、六〇四	一八、三〇〇、八三一	四〇、五九〇、五二八
朝鮮人	九、九九八	一、五二九、八〇二	三、四四八、三九八	三〇二、九七〇	三三三、九九〇	五、六二五、一五八
外國人	……	一、三〇九、六〇七	一、二六一、一二九	一、五二一、〇四一	二、一五九、九四九	六、二五一、七二六
合計	一、三五七、四四三	一一、一九五、二九〇	一二、七二七、二九四	六、三九二、六一五	二〇、七九四、七七〇	五二、七五九、三九八

▲銀行貸付金種別表

種別	金額	種別	金額
農業資金	七、四九六、八六六	工業資金	四、七二六、四三七
商業資金	三二、七三六、九一〇	其他	三、四七三、七三四
合計	四八、六三二、九七七		

◎全鮮穀物貿易商大會
第一日—議論沸騰

第三回朝鮮穀物貿易商聯合大會は二十日午前十一時より釜山商業會議所樓上に於て開會せり各地より出席する者

▲八十餘名 に達し遠く大阪より九名又福岡縣直方より出席者もあり總督府よりは特に綾田技師臨席せり。定刻に至るや前田聯合會長座長として三井物産京城支店高野省三氏の報告あり終つて大池忠助氏會長席に就き各地より提出の議案中重複するもの少からざるを以て茲に各提案地有志者に於て協定すること、なり午後一時休憩午後二時再開

第一=第一項、籾賣買は各道を通じて正味斤立に規定し是れが實行に關して其筋の援助を仰ぐの件(京城)

第二項 籾は一叺を百斤立とすること(鎭南浦)

第三項 籾一俵を百斤立とすること(水原)

右三項に對して京城天日常次郞氏鎭南浦馬越嘉藏氏等より本件は既に前回に於て議決し大正六年十二月中に於て總督府に請願しあるも何等實行の運びに至らざるが故に茲に更に再提出するものなるが京城米大部分は斤立となりたるも未だ或は風袋を加ふる者あり、或は是れを十斤又は十一斤と見做す處あり又は從來の儘

▲朝鮮叺に 五斗、也斗、八斗、一石入りとして運搬するが故に包裝の不十分より生ずる損害少からず、依つて是れを日本叺とすべしとするものなりと述べたるも議論沸騰して容易に決せず、臨席せる綾田總督府技師は本件は既に總督府に於て議識したるも叺の製作未だ普及せず是を直ちに一般的に實行することは不可能なるも出來得る地方より實施すべく慶南の一部に於ては既に實施中なりと答ふる所あり結局委員附託となり議長より委員として天日、馬場、寺澤、力武、高田の諸氏を指名せり

第二=電信又は書面にて賣買成立したる時は賣買双方遲滯なく賣買證書の交換を實行すること

右に就き木村健夫氏より說明する所ありたるも議論あり一時休憩再開後提出者より『電信又は書面にて賣買成立したる時は賣買を履行する爲め賣買双方遲滯なく努めて賣買證書の交換をなす』と修正し是れを滿場一致可決す(以下夕刊所載)

◎鑛業界沈衰

時局の影響を受けさなきだに沈衰せる朝鮮鑛業界は近時益々此傾向著しく殊には第一線關係鑛の縮小あり近くはコレアンシンジケートリミテッド經營の黃海道遂安金鑛の如き炭價昂騰の爲め一部事業中止の止むなきに至り更に又久原鑛業の所有甲山銅山の如きも銅價下落とコースト一噸甲山着にて二百圓と云ふ如き狀態にて收支償はず爲めに其事業を四分の一に縮小せるが大甲山にして此狀態なれば他は推して知るべく就中重石黑鉛の如き其取引さへ見ざる狀態なりと

◎鮮人株熱微弱

近時株界は昂騰に昂騰を重ねそろに大相塲の到來を思はしむるものあり京城に於ける各現物仲買店は日々多數の賣買手合せを見つゝあるも其の賣買註文者は多く内地人にして鮮人の註文によるものは一二流の貴族兩班及び實業家階級を通じて殆ど之なく只僅に鮮人の銀行會社に勤務し内地人と接觸し株式に關し見聞する機會の比較的少き者が時に註文を發する事のみにて數に於て云ふに足るもの無きが如し之が原因如何と云ふに鮮人は米穀に對する賣買には慣熟せるも株式は其の性質に於て米穀と異なり會社内容探究等相當に研究を要する點あるを以て還同の株式昂騰も未だ鮮人の投資熱を喚起するに足らざるならん

◎生絲前途强硬

總督府入電によれば橫濱生絲は連日昂騰して十九日百斤二千百二十圓の新値に上りたるがあり是れ依然として米國の財界活氣横溢せる爲め賣氣を生じ生絲の註文續到するため買氣益々旺盛なるに至るべし旁關係者は强硬一方にて龍田上關十二圓を唱ふるに至れるが消息通の談によれば米國の大景氣はその根著す所極めて深くその織物原料たる生絲の需要は前途無限と稱するも不可なき狀態にあり且つ生絲はその昂騰に遲れの氣味ありしに付目先尙ほ一段高の商狀を現はすに非ずや現物三千圓說は必ずしも架空にあらざらんと

◎客月京城金融

京城商業會議所調查に係る五月中京城に於ける金融狀況を聞くに米豆は輸出口の好況に伴ひ漸次昂騰し綿絲布類は内地市塲の硬調と騷擾の反動的需要復活とに依り俄然輸移入を增加し其他の諸物價も米棉高と共に一齊昂騰したるに拘らず市況活潑にして此の方面に供する資金の需要を喚起し殊に内地財界熱狂の影響を受け當地に於ても株式現物賣買相當に行はれたる外工事資金及び物件入決濟等金融の移動ありたれば金融界は中旬以降稍小緊を告げたるも大勢は未だ緩慢の域を脫せず今後は醸蠶の出廻り及び上半季決濟を控へ居ること、て幾分强硬の氣配を示しつゝ越月せり

◎鑛業警察法不日發布か 制定

鮮の鑛業警察に就ては從來特定の法令なく鑛業令違反者は普通の法令に依りて取締來れる所總督府にては先般鑛業警察法制定の議あり既に成案を得たるを以て近く制令を以て發布の由なるが同法制定の精神は一般鑛業警察に任ずると共に内鮮人の幼稚なる創業を指導し旁其保護に任ぜんとするに在りと而して右鑛業警察法制定に伴ない多少職務課職員の增置を見るべしと

◎蠶繭資金貸出

道内各地共春繭の出廻り旺盛期に入りしを以て蠶繭出資金の需要激增は金融界の繁忙を來し鮮銀本店のみにても此の方面の貸出高百餘萬圓を超ゆべき狀態にあり第一銀行殖産銀行等に於ても相當額の貸出しを見居れり

◎京畿道畜産狀況
總額百十八萬八千九百七十圓

京畿道管内に於ける大正七年度畜産物高は總額百十八萬八千九百七十圓にて之れを畜産各種別に見る時は牛皮改良乾皮六十七萬四千二百二斤價格四十九萬三千七百六圓在來乾皮三十六萬三千四百二十二斤價格三十三萬四千七百七十四圓牛骨百零三萬一千六百五十斤價格七萬六千四百四十四圓牛脂四十六萬五千四百七十五斤價格十萬六千二百六圓牛乳十二萬九千七百八斗價格八萬三千三百六十一圓豚毛四萬七千二十七斤價格一萬零五百五十四圓豚脂六萬九千八百七十七斤價格二萬零四百七十一圓ハム三萬二千封度價格千四百圓蜂蜜二萬八千七百七十三斤價格三千二百九十八圓蜜蠟五千九百四十二斤價格四千七百七十六圓膠七萬九千二百二十九斤價格四萬零五百五十四圓なりと

◎馬體檢查

軍司令部馬匹委員は二十七日午前九時半より軍司令部に於て龍山各將校の乘用馬匹の馬體檢查を實施すべしと

◎鮮銀總裁歸城

美濃部鮮銀總裁は二十一日午前九時二十分南大門驛着列車にて歸城す

◎木村理事旅程

十二日歐米に向ひし木村鮮銀理事は七月初旬迄紐育に滯留同地出張所開設の業務に鞅掌し七月中旬倫敦に向け出發九月上旬迄同地に滯在の上九月中旬巴里往訪同地の一般視察を終へ十一月中旬頃一旦倫敦に引返し再度紐育着は十一月下旬となるべく同地に明年一月上旬迄滯在の上桑港を經て二月下旬橫濱着の豫定なりと

◎撫順兩會社の決算

撫順信託株式會社及び撫順興業株式會社の本年上半期決算左の如し

項目	撫順信託	撫順興業
純益金	九四〇〇〇	八〇〇〇
前期繰越金	五〇〇〇	七〇〇
法定積立金	五〇〇〇	四四〇
責任積立金	五〇〇〇	……
特別積立金	二〇〇〇	一〇〇
役員賞與金	一三〇〇〇	八〇〇
株主配當金	一五〇〇〇	四〇〇〇
同年利	年二割	一割二分
後期繰越金	七六〇〇	一五七〇

人事

▲森山侍從武官 二十日元山より入城旅館[illegible]へ

▲田中友次郎氏(京城師範學校長) 十九日入城旅館金城館へ

▲本末房吉氏(辯護士) 廿日大邱へ出張

▲小泉山口兩代議士 二十一日朝出發歸國

▲古城管堂氏(京城銀行專務) 二十三日發奉天に向ふ豫定

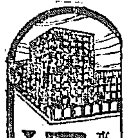
鳥瞰錄

遞信局の矢野監理課長は遞信局長會議列席のため東上、此の六日に 聖上陛下に拜謁の光榮を荷つた▲その際御下賜の落雁を課長は恭しく持ち歸つたが、その御下賜品を受けたのは課長一個としてでなく、遞信局を代表したのであるから己一人之を頂くは恐びすきあり▲歸城匆々本町の菓子店に御下賜の落雁をもたらし、それを粉にして他の落雁の粉に混ぜ約百個の菓子を謹製さし遞信局各課京城局主任以上並に監理課の書記以上其他親しい向きに配つて悅びを頒つたさうな床しい所がある▲内地の電話相場を調べた遞信某高等官の話しによると、各地共近年著しく上つてゐる、唯その賣買價は新設と賣人買人により著しく差はあるけれど大體の中値を見るに左のやうになる▲最も高いのは東京の二千五六百圓で次は大阪下關仙臺の一千五六百圓伊豫の今治は市制實施を控へてゐる關係から一千二百圓もし、廣島尾の道福山松山德山の各地は八百圓見當、吳が五六百圓、山口は二百四五十圓所だと

▲貸船 漁獵 漢江遊船俱樂部 京城府龍山元町四丁目河岸 電話一〇番

婦人界
七月特別號 婦人處世號 本號に限り定價參拾錢 郵稅金貳錢
◆現代婦人處世の要訣……下田博士
◆時勢の進歩と婦人處世法……宮田校長
◆我等の行くべき道……山田わか
現代名流の婦人の處世法
◎官吏の妻として……赤司夫人
◎商人の妻として……龜井夫人
◎政治家の妻として……黑須夫人
◎教育家の妻として……三輪田夫人
◎女醫者として……藤井孝子
◎看護婦として……大関會長
◎產婆として……岩崎直子
◎音樂家として……園澤敎諭
◎婦人記者として……服部桂子
數十名の家の是新時代の處世訓、若き婦人が好適の座右銘 一讀再讀を望む 婦人處世新訓
◎口繪三葉……深水 ◎表紙……英朋
長篇小說 心の扉……北島春石
家庭小說 積の梅が香……寶井琴窓
◆姙娠中の浮腫と出血……木下博士
◆理想的な乳の飲ませ方……豐福博士
◆脚氣と衛生とは何が肝要……遠山博士
◎家庭調話 夫婦別居物語……廣田花崖
◎士工の群に投じて……伊藤きた
△職業案內 藥店を開きて……石岡弱子
△主婦に勸めたき貯金法……大野頭取
△さつぱりしたお惣菜……木村利
△小兒洋服の拵へ方……伊澤峯子
懸賞 人に知らせたい臺所道具 五等
一等賞 千圓 五百圓の 賞小說募集、規定其他本號にあり
懸賞發表 私の恩人……六篇
只ハガキに何月號から送れと御申込になれば直ぐ送ります
發行所 東京社 東京市京橋區疊町一番地 振替東京九〇〇番 各地書店にあり

眼鏡類一式 寒暖計 ワレントン 萬年筆 美術サック類 貴金屬製品 卸商 宮川大學堂 京城南大門通一丁目 電話長一九五九番 振替京城壹壹二九


日之出印便利冠 東京神田小川町 日本建築用製紙株式會社 ▼見本付カタログ進呈▲

かつけよ 尾崎糠精 醫學ドクトル 村井弦齋先生 命名實驗證明 東京市中道谷町 販賣元 尾崎兄弟商會 ●全國各藥店にあり

結核專門 古賀病院 九州線田代驛下四丁

神戸販賣所 電話長三宮三六二番 振替口座大阪四七七六番

洋酒食料品 バター並卸 神戸市山手通一丁目 東京製酪合名會社

廣告 婦人店員 李興龍 右者不都合の行爲に付解傭致候間爾今弊店と一切關係無之此段廣告候也 六月十八日 京城本町 釘本樂器部

◎普通試驗公告 本年八月十八日ヨリ京城中學校内ニ於テ普通試驗ヲ施行ス受驗志願者ハ七月三十一日迄ニ本府へ願書ヲ差出スヘシ 詳細ハ六月十七日、十八日、十九日、二十日、二十一日ノ朝鮮總督府官報ニ揭載ス 大正八年六月 朝鮮總督府普通試驗委員長 宇佐美勝夫

公告 一、普通[illegible]參拾七脚外壹百壹點 二、各種[illegible]貳拾貳挺外八點 右公賣ス詳細ハ六月二十日以降ノ官報ヲ見ラルヘシ 六月二十日 警務總監部

商業登記公告 一 株式會社仁川米豆取引所(變更) 一 支配人解任 大正八年六月拾七日支配人仲散敏ヲ解任シタリ 一 大正八年六月拾貳日左記ノ者取締役ニ就任シタリ 京城府海岸町參丁目壹番地 若松兎三郞 一 大正八年六月拾七日左記ノ者會社ヲ代表スヘキ取締役ニ就任シタリ 若松兎三郞 右大正八年六月拾七日登記 京城地方法院仁川支廳

新柄 半襟デー 廿一日廿二日廿三日 五歩引の上におみやげ進呈仕候 (松) 松菊屋 京城本町二丁目

◎東京株式 京 阪

アルサス見物記 (六)

祖國の言葉を知らぬ村娘 佛語を使つて投獄された話

本社特約員 上田碩三

正午コルマーに著き官民合同の午餐會に列席し更に同市のアルサス恢復記念祭に出席する、五十年前普佛戰爭に戰死した

▽同市の有志 を祀るべく當時記念碑が立てられたが今度の戰爭と共に獨逸官憲は之が廢棄を命じ遂に記念碑は他所に棄てられた、今日しも市民は吉日を選んでその記念碑を又元の所に安置すべく其移轉式を行ふた、町の老弱男女數千名、十重二十重に記念碑を取り圍んで中には感極まつて泣く者もあつた

▽式後自動車 を列ねて町の内外を見物する、偶ま記者の自動車が前車の跡を逸して十哩も離れた田舍道へ這入つて仕舞つた、それと氣が附いて運轉手の佛國兵が自轉車に乘つた十五六の田舍娘に『前に自動車が行つたか』と聞くと、驚いたり娘は獨逸語より外に解らぬと云つてクス〲笑つて

▽拙い獨逸語 を出して聞ひ返すと、娘は言葉が解つてよかつたと云はぬばかりに『ナイン』と答へた、そこで引返してやつと停車場に著いて汽車の間に合つたが、既に佛國々民となつた今日、獨逸語より解らぬとは何樣厄介なことだ、蓋し獨逸は其アルサス獲得以來夙に言語の强制を嚴酷にし殊に戰爭に至つては公の文書は勿論ホテルや、レストラン等苟くも公衆の前で

▽佛語を話す 者は一々嚴重に之を罰した、甚だしきは獨逸官吏の帳簿、檢査に祟し一支配人がボーイに命じた言葉の中に一語佛語を交へたので支配人は直らに牢に入れられたと云ふ例さへある、何にしても今日は獨逸語、明日は佛語と變つて行かねばならぬ子供が可哀想だ

獎忠壇の競技場

廿間ては自轉車競爭も出來ぬ は三百間位に願ひ度い

●京城乘馬俱樂部主任談●

獎忠壇運動場問題は大分市民の共鳴を得て居る樣であるが誠に結構な計畫である、就いて

▽吾々乘馬黨 から見ると、大島技師が言はれたといふ直徑二十間のトラックでは朝鮮馬の競馬も出來ませぬ、尤も普通運動場と競馬場とを兼用するといふことは餘程の大規模のものでなければ不可能でありますが出來る事なら小規模ながら競馬會をも爲し得る程度のものを設けて欲しいものです、されば決して贅り吾々乘馬黨

▽愛馬黨のみ の欲求のみではありませぬ、競馬と運動といふサークルの内にはそこに色々な特色を持つて居ることは私が申す迄もない所でありまして、即ち競馬思想普及といふ他の運動に比類なき一大特色を有つて居るのでありまして、これが爲に政府内に

▽馬政局の設 けもあり政府が多大の犧牲と特殊の取締條項の下に一種の馬券制限を許容して此熱の普及を圖つて居るのでありますのみか、此競馬位見て面白くそして勇壯な競技はありますまい、鎭南浦、全州邊さへ昨今大競馬會を催し未曾有の盛況を呈したと聞いて居ます此企ては依つて

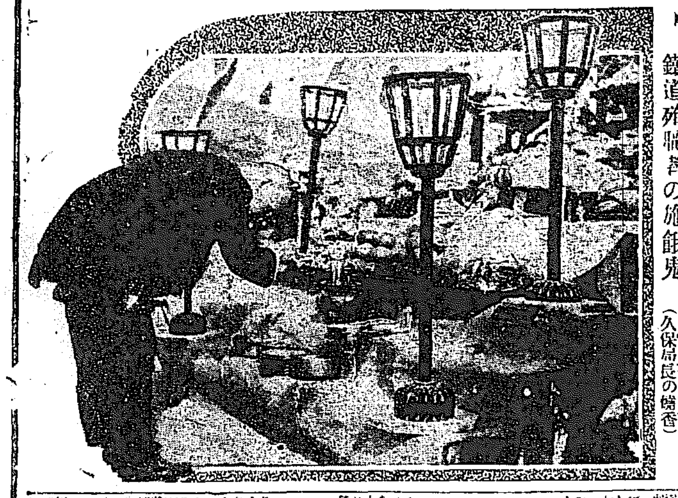
▽兩地方に於 ける馬思想にドレ程の裨益を與へた事でしやう誠に羨ましい事です、所で京城でも先年朝鮮公論がやつた事がありますがそれ以來只の一度も試みられた事がありませぬ、當俱樂部でも度々問題になつて今年は是非やらうと毎年言つて居りますがツイゾ物になつた事がありませぬ、何故遣れぬかと申しますれば第一

▽設備に多大 の金がかかるからです、ツマリトラックの設備丈でも俱樂部の力では及びもつきませぬ、出場馬は京龍丈でも百餘頭もあり俱樂部の拂ひ難き費用を要しますのでこれでは微力なる日本からも二三十頭は來るでしやうが只其の費用の出所がありませぬのは何より遺憾に堪へませぬ之をやりましたらそれこそ

▽京城を中心 として南は少くも大邱、北は平壤迄位の人氣を煽らせることは受合です然れば競馬トラックの理想的面積はドノ位を要するかと申しますれば先づ内輪の周圍が四百間位で競走路が十間巾位を要します、然しこれは私の理想で先づ内輪周圍三百間(直徑約百間)あれば澤山です

▽私は自轉車 にも多少興味を有つて居る關係上思ひ當りましたが、あの直徑二十四間では自轉車の競爭も出來ませぬ、當局は是非此計畫があれば此際是非競馬も出來る樣少くも内輪周圍三百間競馬路十間位の者を拵へて頂きたいものです、思つても御覽なさい毎年春秋二回位朝鮮競馬大會を

▽京城で開催 されるものとしてその盛況さを、曾ての某氏の如きは尚進んで朝鮮總督府が一獸醫官を置いて朝鮮馬匹の改善を委して置く如きは何等の効果がない、此際内地の樣に馬政局を置き競馬場の如きも總督府の手で建設して大いに乘馬熱を鼓吹するが本當だと申して居る位です。



鐵道殉職者の施餓鬼 (久保局長の燒香)

○拐帶犯人逮捕

慶尚北道大邱府市場通り尹南祚(三)は本月九日頃實兒の所有金一千圓を盜み出し新義州方面に逃亡したる形跡あるを以て實兄より其の筋に取押へ方を願ひ出でたるを以て夫と無く注意中の處果して十六日夜新義州眞砂町の三光旅館へ投宿したるを突留め引致取調べたるが一千圓の内約四百圓を消費し居たるを以て目下保護中なりと(新義州)

○戰利獨艇の巡航豫定

‖海軍省公表‖ 七月中より八月中旬迄で

曩て本邦へ廻航中なりし獨逸潜水艇七隻は我海軍に廻航すべき獨艦艦隊東及び軍艦日進並に第廿二第廿三驅逐艦と共に無事横須賀に到著せるが今後の經過其他詳かならざる所あるを以て潜水艇今後の行動に關しては未だ確定せざるも大約左の如くなるべき見込なり

一、六月中は繫留するも之が一般觀覽は許可せられず

二、七月中旬まで潜水艇は東京灣に在泊數日後各種團體其他一般觀覽を許可せらるべし

三、右觀覽後各潜水艇は横須賀軍港出港日本各地巡航に對する準備を行ふ此期間一般觀覽は許可せられず

四、日本各地巡航は凡そ來る八月中旬まで繼續の豫定なるも寄港地其他詳細は未定なり

○鐵道殉職者 施餓鬼

悲しき裡に莊嚴 大鼓銅鑼の音もの

南大門では既に構内信號所附近で發生した業務上の事故に依り既に死者七、傷者六名を出して居るので驛長以下驛員有志は關係各方面と打合せた上曹洞宗高田老師以下多數宗教家の賛同を得て一大施餓鬼會を營み死者の靈魂を慰むる事となり廿日午後四時から前記信號所の空地で嚴かに法要を執行した、空地に設へた佛壇には大きな白木造りの死者の位牌を安置し種々の供物を供し定刻高田老師以下十數名の僧侶は驛長の案内で靈前の壇上に入つた、久保京管局長安藤運輸局長、龍山驛長以下鐵道側から多數參列あり死傷者遺族有志者の參會に著席すると大鼓と銅鑼の音物悲しく響く中に法要が始まり南大門驛長の祭詞に次ぎ讀經の聲が靜かに起つた斯くて燒香が終つたのは五時十分であつた、靈前に捧げられた南大門機關庫有志からの花輪四つに結ばれた黒のリボンが夕陽を浴びて淋しく飜つてゐた是で構内信號所附近も淸められた譯だ

○平壤の大相撲

來月七、八兩日興行

東京大阪合併大相撲一行は七月七八の兩日定永鶴吉氏勸進元となり平壤にて興行九、十の兩日は山本卯市氏の勸進元にて鎭南浦に於て興行の筈なるが本年は特に前景氣盛んなり(平壤)

○鈴辨の首

一千圓の懸賞附で搜索

横濱市鈴木辨藏の遺族は慘殺死體の首が尚ほ發見されぬより今回見出さん爲め金一千圓の懸賞を附し搜索を爲す事となれり

○麥湯を飲め

ソツプより滋養に富む

我國で最も恐るべきは例の窒扶斯と赤痢で毎年窒扶斯は三四萬人赤痢は二三萬人から多い時には五六萬人位に必ず冒される窒扶斯の方は子供に輕く大人に重いが赤痢の方は反對で子供に重く大人に輕い

◇七八歳 以下の子供に能くある例の疫痢は赤痢の重いのを云ふのである、共に主として飲食物から傳染するのだから濕氣の多い梅雨期から夏にかけては先づ第一に家庭の周圍を淸潔に掃除し成るべく乾燥せしめる事に努め第二に蠅の發生地たる

◇塵芥箱 に折々熱湯を注いで之を防ぎ第三に危險の多い淸涼飲料水を廢し之れに代ふるに安くて危險がなく且つ最も滋養に富む麥湯を使ふやうにすれば大抵安全なものである、世間の人々は除り知らぬが麥湯は

◇ソツプ なぞよりも遙に滋養に富み且つ其營養は鷄の三羽位樂に補へるから一擧兩得と云ふ譯である

○東家樂燕來る

本紙愛讀者の特典

浪界の大立者東家樂燕一行は豫定通り昨二十日夕乘込み來り今二十一日夜より黄金館に出演する事となりたるが樂燕は東部浪界の元老初代樂遊(今の伍遊齋三叟)の實子にして十九の春早くも浪界の人氣者となる、後故雲右衛門に懇望せられ彼の藝術上の養子となり雲太夫と名乘りて專心研究の結果絕ねんとして絕ねざる雲の微妙な節と極まりなき父三叟の節とを巧に調和して樂燕獨得の節を編み出し雲をして後世恐るべしとまで嘆稱せしむるに至る、本年三十歳、每夜新舊長講一席を語る筈なるが若丸亡び小園老いて浪界轉た寂寞を感ずる折柄彼が如何なる程度まで京城の浪界を滿足せしむるか頗る興味ある問題と云ふべし、入場料は特等一圓五十錢、一等一圓二十錢、二等七十錢、三等四十錢(軍人學生二十錢)なるも本紙欄外刷り込みの割引券持參の讀者に限り割引の特典あり

○愛婦講話會

愛國婦人會朝鮮本部にては今回曹洞宗新非石禪老師の來城を機とし來る二十七日午前十時南山本願寺本堂に於て修養講話會を開催し同師の講話を聞く由なり

○農相恐懼して語る

上御一人に申譯なし 監督不行屆の罪大なり

山田憲の大犯罪に就き山本農商務大臣は嚴肅なる態度の内に恐懼の色を湛へ

▽愁色を漲 らして曰く『本省技師中に斯も慙愧すべき殺人犯を出せるは監督長官として、上御一人に對し奉り下國民に對し誠に恐懼申し譯なき次第なり山田は去る九日司法省より大罪人の嫌疑ありとて

▽休職を望 む旨の通知ありたるより慙愧取敢ず休職の手續に出でたるが次いで一部新聞紙の報道によりて稍分明せる其罪狀を知り重ねて慙愕し且は怪訝の念に驅られたり蓋し彼山田は

▽表面温厚 寡默なる如く即ち斯る大罪を犯すべしとは平生想はれざりしなり、然も其拘引收監の當日まで登廳執務し居たりしに就ては一層予が人を見るの明なきを慚ぢざるを得ず、方今世道人心これ危からんとする折

▽殊に申譯 なき次第なると共に被害者鈴木辨藏氏に對しては氣の毒の感に堪へず、尚ほ問題なる外米指定商人は現在の儘增加の必要斷じて無し』云々(東京)

合併大相撲と我社

我社の相撲道獎勵

京阪合併大相撲の來鮮に際し一行の景氣を添へ且つ讀者諸君の興味を深くする爲に左記各項の催しを提供致します。

◆優勝力士に銀盃贈呈

各力士の奮鬪を期する爲に京城興行五日間の最優勝者(横綱大關を除く)に對し大銀盃一個を贈呈して其功勞に報ひやうと思ひます、これは本社が斯道獎勵の爲に特に出した問題で力士も眞劍になれば隨つて觀客たる讀者諸君も餘程興味を感ぜらるゝことゝ思ひます。

◆番外お好みや五人拔

鮮滿巡業中は本社各支局より毎日一組宛番内の番外お好みを出すと共に幕下力士の五人拔き、或は初切などの面白い餘興を御覽に入れます。京城興行中は毎日幕内の番外お好み、

本紙愛讀者の福音

◆木戸錢四割引の特典

是は釜山興行以來實行して居ります、京城興行中も勿論本紙刷込みの割引券御持參の方は銀、木戸錢四割を引き五錢に割引する事になつて居ります。

◆面白い勝負豫想懸賞

京城興行五日間に於ける好取組中左の十組に對する勝負豫想を懸賞募集致します、勝つと思ふ方へ○印を附けて本月廿六日迄に『京城日報社相撲係』宛郵送を御出し下さい、審査の方法は例年本社が春夏兩場所にやつて居るのと同じです(オは大阪方)

(栃木山)對馬洋(常の花) (大錦)源氏山(福柳) (宮城山)宇都宮(一ノ濱) (鳥海)海山(稚浪岳) (大門岩)駒泉(兩國) (大錦)大泉(朝日山) (御西山)稻の花

京城日報社

○浴衣デー來る

本社代理部にては三都流行の新柄浴衣二千餘反の着荷を機とし廿一、廿二の兩日午前九時より午後十時迄陳列即賣會を開催する事となりたるが陳列浴衣地は總て非常なる廉價を以て需用に應ずべく前人氣盛んなり

○老人の死體漂著

十九日午後山元町四丁目江岸に七十二三歳の鮮人男の死體漂着し制規の通り檢視の上死骸は京城府にて假埋葬に附したり

○頭飾品添物附賣出し

市内本町日の丸小間物店にては廿一日より五日間ヒスイ細工物牛ぶり地化粧品多數新荷着につき大勉强にて大賣出しをなす由

運動界

▽京中新陣容 京城中學校野球部は近く陣容を整へ今期試驗終了と共に猛烈なる練習を開始する由新陣容左の如し

P	C	1B	2B	3B	SS	LF	RF	FF	FF
瀬戸	若狭	横山	大口	丹羽	鹽谷	津江	草崎	渡邊	用佐(澤藤)

▽京倶コート開き 南米倉町京城倶樂部にては後庭に新設のテニスコート此程竣成したるを以つて近くコート開きを擧行する由將來は京城オールドボイスの爲めに公開すべしと

▽庭球大會 來る二十二日午前九時より龍山鐵道社友會コートに於いて庭球大會を開催する由

▽平壤軍挑戰 平壤靑年會にては今回集會を開き決議の末鎭南浦野球チームに對し來る廿九日試合を申込みたるが未だ回答來らざるも多分は應諾すべく目下夫々準備中なりと(平壤)

▽釜山記者團猛習 京城記者團チームよりの挑戰狀に對し快諾を與へたる釜山記者團野球部は十八日夜打合會を開き選手の選定をなすと共に鼻息荒き遠征軍を迎擊すべく奈良主將以下策戰を凝らし十九日より大正公園に於て猛習を開始したるが何れも意氣衝天の勢あり(釜山)

▽湯原捕手轉任 朝鮮銀行野球團の湯原義信君は同行營口支店に轉任を命ぜられ廿二日朝奉天急行で北上赴任する由

演藝

▲黄金館 廿一日より東家樂燕一行の浪花節初日讀物左の如し 木村重成(燕福)△祐天吉松(燕六)△伊達大評定(燕聽)△安中草三郎(燕大掾)△柳生旅日記(燕太夫)△馬場の大盃(三叟)△水戸黄門記(若燕)△軍神乃木將軍と辻占賣、義士外傳梶川與惣兵衛(樂燕) 尚此外連續寫眞『覆面の呪』あり

▲壽座 喋島會文廟一行廿一日の替外題左の如し △鮑の行方△舊喜劇自慢の鮨△良心△飛行機 右の中飛行機は例のスミス式夜間宙返り飛行にして舞臺上を縱橫に飛翔すべく却々の見物なりと尚先客百名を限り東亞寄贈の『しらぎく』一個宛を進呈する由

▲浪花館 雷右衛門一行の浪花節は毎夜札止めの盛況なり

▲彌生會淨瑠璃會 豐澤龍糸の彌生會にては二十一日夜浪花館にて淨瑠璃會を催す由語り物次の如し 先代萩(店比)忠六(盛山)明烏(松廼太夫)(卓月)合邦辻(紫扇)

京城日報後援

今や浪界の人氣樂燕に集る 妙技神に入る彼の調節

日本一浪曲家 東家樂燕

初日讀物 軍神乃木將軍と孝子辻占賣の會見 義士外傳 梶川與惣兵衛

連續活劇 第二 覆面の呪 第三四篇 四卷公開

特等 一圓五十錢 一等 一圓廿錢 二等 七十錢 三等 四十錢 軍人學生…階下廿錢一均

京城日報讀者には割引の特典あり

說明者 臨時應援 石田旭花 新加入者 南鄉公利 主任說明 岡田天城

廿一日より六日間 日曜日は寫眞のみで開演料金普通

黄金館

ゆかた特價デー

六月廿一 廿二 廿三日 三日間

其他見切反物つり裂澤山

京城 丸一吳服店

大阪株式 仁川期米

相撲 群山興行中 京城日報社

▲大規模封鎖 は到底完可らざる事實にして戰爭末期に於ける國際の關係は決して以下[illegible]

▲新軍隊編成 [illegible]

▲彼等の同意 [illegible]

▲官憲の威令 全く行はれざれば[illegible]

みだれ咲き

第六十五回　島山碧波作　森田久畫

雨の早稻田の夜の底に、自分の身の上や愛兒二人の將來を案じて居た初江は、斯うして居ながらも臺所が臺所ですから、萬感胸に溯ひ來つて夢から夢を辿るやうな感がするのであつた。去年の夏までは此の廣い邸の正夫人として多くの召使に侍づかれてゐた身であるのに、偶としたことからあられもなき汚名を受け實家へ歸された身であるから、彼の女としては實際針の莚へ坐つてるやうな感がするのであつた。

さうして今しも座敷の外に何者か、親ひ寄つたやうであるから言葉を續く雖何して油斷なく八方へ眼を配つたのであつた。

『シッ……』

意外千萬にも初江を制止したのは若い男のやうであつた。

『誰です』

相手から自分の言葉は制止されたもの、敵の手に囚はれて居るやうな初江は、少しの油斷もしないのであつた。

『私でございます』

ソット障子を開け、與へ氣を配つて入つて來た男は初江自身が何うかして逢はうと思つて居た自動車の運轉手牧野であつた。

『あらお前さんは?』

初江が驚いて起ち上がらうとすると右の手先を左右に振り乍ら座敷の中へ入つて來た牧野は、

『奥樣、出宮も執事も酒に醉つて寢てしまひましたから御安心なさい、然し大きな聲は出さぬやうに願ひます』

斯う云つて其處へ坐つた牧野は今更のやうに面窶れのした初江の顏を仰ぎながら、

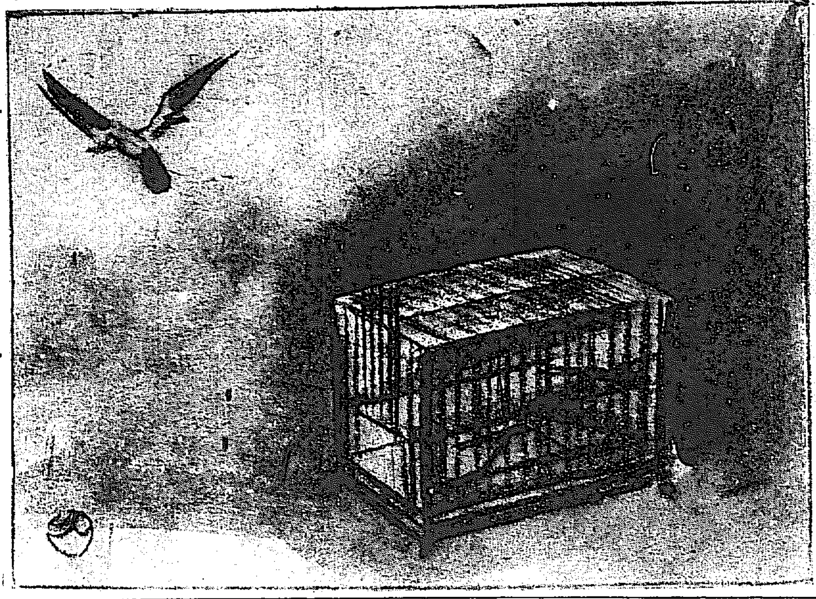
『奥樣貴女は本當にお嬢樣を御存知無いのですか』

彼れもどうやら操子は初江の許へ隱れたと信じて居るらしい

『私は親度知らないのだが、あの子は親度家出をしたのかね』

初江、牧野の返答に依つて事の眞相を確めやうとして居る。

『眞つ度く今朝からは行方が判らないのでございます』



牧野は簡單に事の顛末を打ち明けた。

『困つたね、何處へ行つたのでせう』

『何しろ庭番の次郎吉さんが一緒に行方不明になつてしまひましたがあの人は至つて正直者ですからお嬢樣をどう斯うするやうなことは無からうと思つて居ます』

流石の牧野も次郎吉老人を見る眼は曇つて居た。

『だけれども何處に行つたのでせう、眞逆無分別な眞似はしないだらうね』

初江にはどうも庭番の次郎吉と云ふ男が不信であつたが、夫れと口にする事が出來ずに一人で胸を痛めて居た、すると双の腕を拱んだまゝで長い考へに落ちて居た牧野は、

『然し貴女樣が御存知の無い以上は何時まで待ちましてもお嬢樣のお歸りなさるやうなことは御座いませんな』

『ね、夫は何時まで待つて居ても歸つて來るやうなことはありませんね』

『奥さん、いよ／＼左樣なれば、番町樣は貴女を家宅侵入でなければ窃盜未遂で訴へますから此の雨を幸にお逃けになつたらどうでございます』

如何なる考へがあるのか初江は直ちに承諾の返辭をしなかつた。

『お嬢樣や若樣が居らつしやらない以上は私も用事の無い身體ですから貴女樣のお伺伴を致します』

『あら夫れではお前さんは私と一緒に行つて下さるの?』

『はい……』

二人は何ほも何かとヒソ／＼と相談に餘念が無かつた。

夜が明けて邸の者が氣が付いた時には、運轉手と初江の姿はモウ山中子爵家に認めることが出來無かつた。

名刺　京城太平堂　電話二七二一番　振京一三六七番

京城本町二丁目　野田時計舖　(電話二八七四番)

日報俳壇

■山城吟社詠草(公州)

乳を含む戸に倚る妻や麥の風　一佛
青麥や草屋根葺き替する島の家　同
雀群るゝ晩畑や花林檎　村郎
海苔粗朶に遠く啼居る鸚哉　同
高窓に露なる家や辛夷咲く　同
麥笛や春愁に堪へぬ柳の兒　同
岩に泡立つ汐掠め飛ぶ燕かな　土斌
海苔干して靜閑さや磯の村　同
初雷や立木寂しき丘の家　同
自働車の轍あほりや山躑躅　同
末黑野の芒に交る蕨かな　鵜城
古池や陽筋洩れ來て龜の啼く　美水
縮める戸に前山燒の火照かな　同
下萌に白掲く丘の小家かな　方外
草萠に皆新しき農具かな　同
桑の香や藥火崩れし蠶飼室　同
耕人に始めて出でし胡蝶かな　同
瓣や南の陽を浴びて投錢戲　空堂
四月江に下す一番筏かな　同
海に入る夕日眩しや茶摘唄　同
風は岬に落ちて明けたる辛夷哉　同
星裂けて海へ尾引きし雉子哉　未刀
淫祠の跡こいふ磯や花薊　同
僧代々の丸き碑並める茶摘哉　同
[illegible]　同
[illegible]　同

日報歌壇

■夏の句を募る　句數等制限なし京釜線永登浦松田方南苑直接送付ありたし

○　篠崎潮二(奉天)

わが足の埃はけしさよ驚かれ見れば草葉は一面にほこり
草の葉のほこりに今や身も君も捨て、惜しまぬ心なりけり
ゆきゆけば一足づゝに草の葉にほこり立つなり白塔の見ゆ
眞逆さに落ちても死なむ夏空にすがくしく聳ゆる白塔
泣かずこも邊土の旅に蒲公英の吹かるゝを見れば心淋しも
立ちあがりまづ鮑こり帽子こりほのかな月に汽車を降りぬ

○　草野露彦(京城)

冷ねびたる山鶯の啼くものか小暗き朝の溪のしゞまに
溪に啼く郭公の聲のさみしさにたへかねつゝも林過ぐるなり
夕されば水田の闇に流れ來てこゝだの蛙ころ／＼こ啼く
大輪のばらの一鉢持ちかへる夜ふけのわれに雨ふり出でけり

○

やゝつかれ若葉の森を深く入りそこにのみけりその酒の味　選者

新刊紹介

▼瑠璃島(六月號)　短歌を主とせる純文藝雜誌なり、動物園にて(柴田武矩)信濃にて(酒井淺夫)青(五月女明)紅茶(江川和彦)等(廿五錢東京市麻布區飯倉町六の一四瑠璃島社)

▼農業雜誌(六月號)　植物香料の採取と蒸撥(古川農學士)日本將來の建築(志賀重元)優良茶樹品種(松本枝師)等十錢東京市麻布區本村町二一學農社

▼少女七月號　美しき少女雜誌なり卷頭に掲げられたる湖水の薔薇は大井冷光の作、宛らにアラビアンナイトを讀むが如く、伯林に泣く少女、艮懇し、夕涼み、小さな金魚等何れも少女に應はしき可憐なる物語りなり、(廿錢東京市京橋區南鍋町二の一二時事新報社)

▼ジャパンタイムス(學生號)　主に英字新聞記事の研究・努め詳細なる註釋を附して初學者に便せり(十七錢東京市麹町區内幸町一の四ジャパンタイムス學生號出版所)

▼世界少年(七月號)　口絵には宮貞水氏の金波銀波、日本動章集みか掲げられには桐の花の咲く頃、ハンモツクの夢、未だ見ぬ親、本多平八郎、我の話等あり(廿錢東京麹町區田元町一の三新光社)

▼食物の養生(六月號)　石塚式食物療法に關する諸種の實驗談等を收む、十五錢東京市牛込區市ヶ谷町五一石塚食療所)

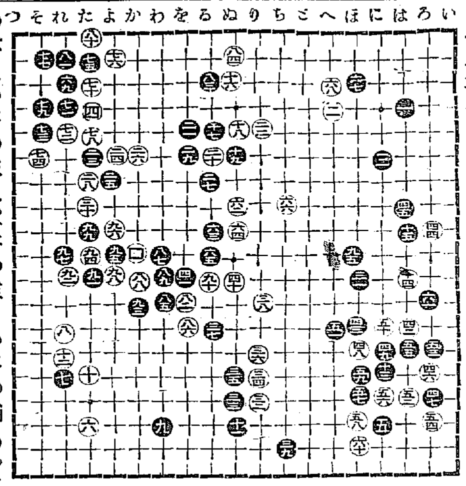
▼習字と作文(六月號)　花より若葉へ(湯山南歩)文章に就て(日下寬)道の惱み(碧水漁郎)葛飾北齋(若生和雨)等あり(十二錢東京市本郷區駒込町一八六二習字と作文社)

讀者の領分

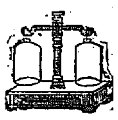
▲京城に澤山うよ／＼して居る猫の先生が玄關と服裝との飾りに困らうとして今度凡て値上して喜んで居るが、夫よりは頭に腦を磨きて誠の信用を博し自家の體面を保つのみならず大に利益を得らと云ふ事を悟る人はないでせうか(老婆の弟)▲『尋常小學士』にて大いに御叱正下げます小生も交友に依つて性質の變化することは存じ居るのですが元來不遇を以て今迄で殺す氷たもの將來到來すれば小生も或ろ活動せんと思ひ居る者です(道楽生)▲小生は特に本欄に注意を拂ひ居る一人ですがためより今迄本欄一人の批評的なるは惡しきことのみにて少しもさつて以て模範とする人の美點を見ざりしに近時二三之れを本欄に口受け非常に喜び居る以後も出來る丈けは我等投稿者は有益なる材料を選擇して本欄にゼントルマン式な投稿をなし今一層本欄の發展を計つてはどうですか!!(園麗館)▲尋常小學士兄、御説の如く交友の如何に依りて吾人の節一天性が變化するは其の實例頗る少からずである、常に己れに勝る善き友を選び求めよとは古人は言いことを云ふたものである(非アーメン生)▲惡擲なこぼすのは與らしくないが食へなくなると惡擲になる僕は四十圓級の一官吏だが物價はヂリ／＼昇騰し步を進む許り、近頃では年中粟つ米の飯ばかり一膳張りで、肉類は月に漸やく一度位だ(腰辨生)▲私は市内某店員で商界にいますが、幸に永い間在勤の結果唯今は相當信用も御座りますが、一寸した友達の交遊ひから[illegible]

圍碁新局(五)

三段 中村善一郎
五先先番 二段 紀本龍太郎



●八一 ほの二　○八二 をの十二　●八三 るの三　○八四 ぬの二
●八五 をの十二　○八六 なの十三　●八七 わの十　○八八 かの十一
●八九 かの十一　○九〇 ろの十一　●九一 たの十一　○九二 れの十一
●九三 かの十二　○九四 たの十　●九五 よの十一　○九六 よの十九
●九七 れの十二　○九八 よの十一　●九九 たの九　○百 かの十



ハカリ印
かぜにも
ねつにも
速かに効く
ハカリ印のヘブリン丸
論より證據
ハカリ印のヘブリン丸が能く効く事は滿天下の實地經驗にて明白であります
大阪市北濱 合資會社 參天堂藥房 電話本局二二〇四 二二〇五
定價拾錢以上、五拾錢、壹圓 各地の藥店にあり

京日案内
▲申込は中途解約の節は料金不返戻 ▲六回以上の御申込は特に壹割引のこと ▲御申込は返信料にあらざれば回答せず
普通一回前金七拾錢 番外一回前金壹圓

◎電話高價買入◎電話金融 光化門通坂本電一四四七番

代診藥局生並看護婦入用 希望者來談又は履歷書送附 仁川松本病院

◎不動産管理、質買、金融其他一般信託業 京城黄金町通電話九八九番 大島商會信託部

西比利亞向商品 買受又は委託迅速確實に取扱申候 新龍山三角地 電話六四三番 伊勢商會

恩給立替 金は證書引換に御渡し致します 地方は規定書送呈す 京城府若草町 郵便ポスト前入 電話三〇二番 西村商會

●ほねつぎ(うちみくじき) 一切の治療御依頼に應ず 明治町 柔術道場

白色ウズラ鳴鶉 賣用鶉親雛卵及鶉の飼料販賣 門司市本川 碣海園 町四丁目 養鶉所

●店員募集 希望者午後來店 新龍山電車終點前 龜屋雜貨店

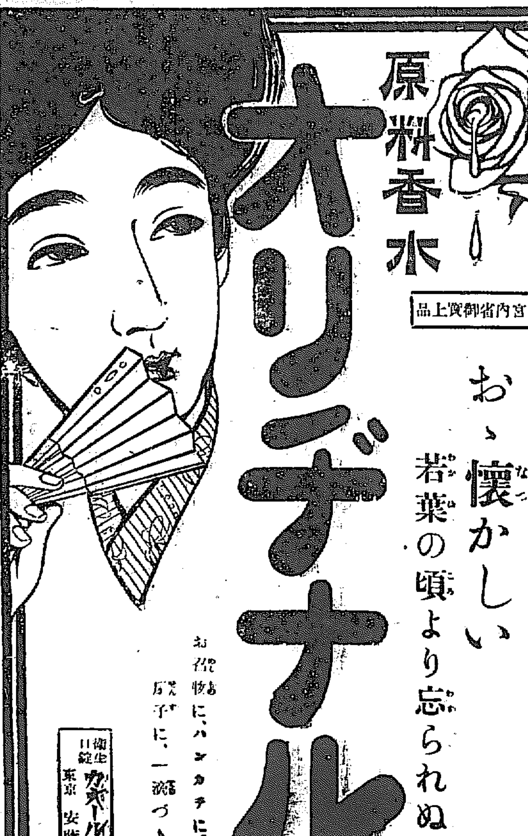
看護婦及見習生入用 希望者は來談ありたし 仁川 小倉病院

▲手代入用 年齡四十歳以上の者 ▲店員入用 同十四五歳以上 京城本町二(電一九六五)大橋商店

大日本ゴム株式會社製 自轉車用 飴色保證 タイヤ 28 一組特價 九圓五十錢 小包料 二十四錢 京城太平通振替京城三〇〇番 京城日報代理部

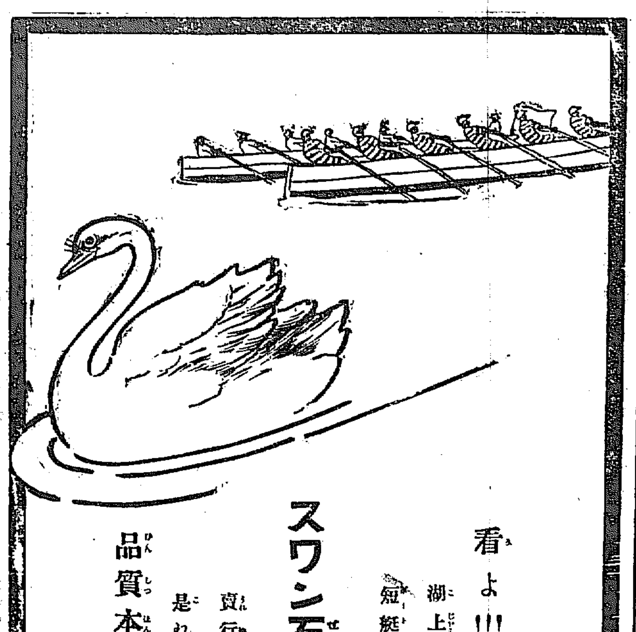
最新刊
◇社會問題及運動 河田博士著 定價二圓八十錢 送料十八錢
近代社會主義論 石島藤治 二、五〇
晩近心理學大集成 上卷 四、八〇
私法(エフ、スタール著) 文集第三卷 松本孫治 三、九〇
◇御札行脚 四國、朝鮮、九州、富士、東北の卷 定價二、五〇
我が往く處 岡本米藏 一、八〇
生活と文化 金子筑水 二、二〇
地上第一 島田清次郎 一、二〇
◇菊花培養秘訣 千坂梅香著 定價九十錢 送料八錢
秋成遺文 藤井乙男 三、五〇
京城本町一 大阪屋號 電話六四四 振替京城二五七三番

紳士の美髪用として最も適して居る唯の一度で美しい艶々した黒髪となる
縮れ毛、癖毛を直し、枯毛を防ぎ抜け毛を止め生じ際を好くする
芳香の永く保てる純植物性美毛料
ホーカー美髪液
小瓶廿五錢 大瓶五十錢
東京神田和泉橋 堀越嘉太郎商店



原料香水
宮内省御買上品
オリヂナル
お懐かしい若葉の頃より忘られぬ
お召物に、ハンカチに、扇子に、一滴づゝ
衛生日錠 カオール本舗 東京 安藤井筒堂

GONOTHYL
淋病内服藥
ゴノチール
◎極メテ合理的ニ創製セラレ最モ卓越セル治淋劑トシテ益々醫界ニ稱賛セラル
(一容器 三十球 六十球 百球入)
大阪市道修町 西村藥林社
(各地有名藥店ニ有リ)



看よ!!!
湖上を駛る短艇に優る
スワン石鹸の
貴行の捷さ!
是れ……一に
品質本位の賜
神戸 製造元
日本リーバー・ブラザース株式會社

●下山藥學博士證明●朝比奈藥學博士證明●岩川醫學博士檢定●田中醫學博士笹川醫學士加藤山田弼ドクトル實驗の結果
淋病新藥ツヨール
●殺菌力を有し且つ絶對に胃腸を害せず
●膀胱カタル、尿道炎、睾丸炎、前立腺炎、淋毒等一般淋病に偉效を奏し
理想的内服治淋劑と確定せる權威ある秀新藥
實驗説明書贈呈
百粒入 壹圓九十錢 五十粒入 壹圓 參十粒入 六十五錢
東京日本橋川瀬石町 製造元 ツヨール商會
大阪東區道修町三丁目 發賣元 田邊五兵衞 振替大阪八六七番